

取扱説明書

保証書付き
(裏表紙に付いています)

AQUA

全自動電気洗濯機 家庭用

品番 AQW-VB16A



このたびは、全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

お読みになった後は、据付説明書、かんたんガイド、余った付属品などと一緒に大切に保管してください。

上手に使って上手に節電



ご愛用者登録の
お願い

下記のURLより愛用者登録とアンケートのご記入をお願いいたします。

<https://aqua-has.com/support/reg/>



もくじ

ご使用の前に

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	3
安全上のご注意 必ずお守りください	4
各部のなまえ／付属品	7
操作パネル部のはたらき	8
洗濯の前に	10
洗濯の流れと機能	12
ほぐし仕上げ・お手入れ(カビケア／槽洗浄お知らせサイン)	
ふたロック・チャイルドロック	15
洗剤・柔軟剤の使いかた 《自動投入》	16
洗剤・柔軟剤の使いかた 《手動投入》	18
予約時の洗剤類の入れかた 石けんの入れかた のりづけのしかた	
洗剤類の使用量(自動投入／手動投入)【目安】	20
コースの選びかた	22
コース内容と所要時間【目安】	24

使いかた

洗濯する	26
標準 シワ低減 おいそぎ 念入り ジェルボール 2度洗い	
自分流の運転内容を記憶させる 自分流	27
デリケートな衣類を洗濯する おしゃれ着	28
毛布・ふとんを洗濯する ふとん・毛布	30
風乾燥をする	32
コースの運転内容を変更する【お好み設定】	34
柔軟剤の香りをしっかりつけたい お好み柔軟剤	36
予約運転をする	37

こんなとき 38

- 自動で決まる水量を増やしたい／減らしたい
- 風呂の残り湯を使いたい
- 終了ブザー音を消したい
- 運転途中に運転内容を変更したい
- 凍結のおそれがある

お手入れ 40

- 本体
- 給水口
- 排水口
- 糸くずフィルター
- 自動投入タンク・経路
- 洗濯・脱水槽 槽乾燥 槽洗浄 42

据え付け 44

故障かな? 52

こんな表示がでたら 55

- 修理を依頼する前に 56

環境に配慮した使いかた 56

別売部品 57

保証とアフターサービス 58

仕様 58

お客さまご相談窓口 59

裏表紙

長期使用製品安全表示制度に基づく 本体表示について

〈本体への表示内容〉

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた右記の表示を本体に行っています。

〈設計上の標準使用期間とは〉


- 運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

〈経年劣化とは〉

長期間にわたる使用や放置にともない生ずる劣化をいいます。

- 設置状況や環境、使用頻度が右記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、7年より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります)

	<p>【設計上の標準使用期間】 7年</p> <p>設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。</p>
---	--

■標準的な使用条件：JIS C 9921-4による

区 分	項 目	条 件
環境条件	電 圧	100V
	周波数	50Hz-60Hz
	温 度	20℃
	湿 度	65%
	設置条件	P44～51の記載内容による標準設置
負荷条件	負 荷	標準容量
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03～0.8MPa
	給湯・給水温度	20℃±15℃
使用時間及び回数	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	標準コースの時間
	1年間の使用日数	365日
	1年間の使用回数	1.5回×365日=547.5回/年

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

死亡や重傷を負うことが想定される内容です。



注意

傷害や物的損害の発生が想定される内容です。

■お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。



してはいけない「禁止」内容です。



必ず実行していただく「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告

本体／洗濯・脱水槽



- **子供を洗濯・脱水槽内に入らせない**
(感電・けが・おぼれる原因)
- **子供には洗濯・脱水槽をのぞかせない
本体の近くに台などを置かない
子供など不慣れなかただけで使わせない**
(洗濯・脱水槽への落下によるけがの原因)
- **回転中の洗濯・脱水槽に手などを入れない**
完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。
ゆるい回転でも洗濯物が手に巻き付くことがあります。
(けがの原因)

特に子供には注意してください

チャイルドロック➡P15

- **分解・修理・改造は絶対にしない**
(火災・感電・けが・水もれの原因)
修理はお買い上げの販売店、または当社
修理相談窓口➡P59にお問い合わせください。
- **お手入れなどで、本体各部に直接水をかけない**
(感電・漏電火災の原因)
- **火気を近づけない**
ローソク・タバコ・蚊取り線香など
(火災・変形の原因)
- **引火物や、引火物の付着した洗濯物を
洗濯・脱水槽に入れたり近づけたり
絶対にしない**
引火物：灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・
アルコールなど引火性のあるもの
(爆発・火災の原因)
- **本体上面に磁石など磁気を帯びたものを
近づけない**
(上ぶたが開いた状態での誤動作による)
(けがの原因)



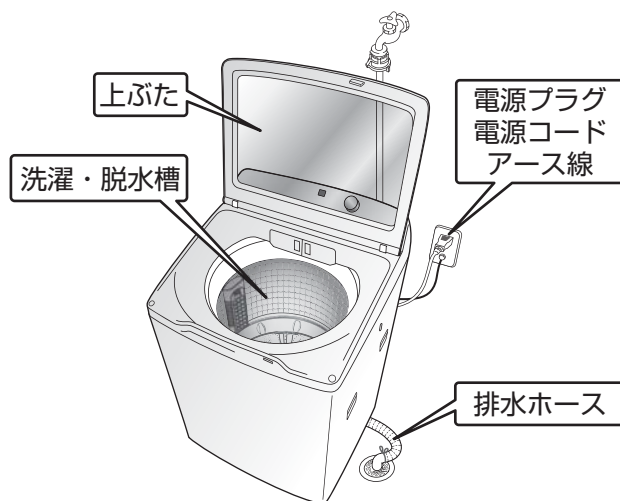
- **動かない・煙が出た・変な臭いや音がするなどの異常を感じたら、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼する**
(感電・漏電・ショートによる火災の原因)

電源プラグ・コード



- **電源プラグや電源コードが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**
(感電・ショート・発火の原因)
- **傷付け・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・はさみ込むなどしない**
(破損による火災・感電の原因)
- **ぬれた手で抜き差ししない**
(感電の原因)
- **延長コードは使用しない**
(火災・感電の原因)
- **テーブルタップによるタコ足配線はしない**
(火災・感電の原因)
- **定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
電源プラグは根元まで確実に差し込む**
(火災・感電の原因)
- **定期的に電源プラグのほこりなどを乾いた布で拭き取る**
(ほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因)
- **電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず電源プラグを持って抜く**
(感電・ショート・発火の原因)
- **お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く**
(感電・けがの原因)
- **長期間使わないときは、電源プラグをコンセントから必ず抜く**
(絶縁劣化による感電・漏電火災の原因)

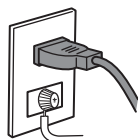




警告

据え付け

- 浴室などの湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない
(感電・漏電火災の原因)
- アースを確実に取り付ける
(故障・漏電による感電の原因)
アース工事は、必ずお買い上げの販売店または電気工事店にご依頼ください。工事費は本体価格には含まれません。
- 底部から手足が入る場合は、付属の底カバーを取り付ける
(回転部などで手足のけがや感電の原因)



上ぶた

- ロックしている上ぶたを無理に開けない
(上ぶた・ロック機構の破損、けがの原因)
- 上ぶた(ガラス面)に物を落としたり、衝撃を加えたりしない
上ぶた(ガラス面)の上に乗ったり、物を置いたりしない
(破損〔割れ・傷・ひび〕によるけがの原因)
万一、ガラスが破損した場合は使用を中止し、すぐにお買い上げの販売店に修理を依頼してください。
- 本体に手を置いたまま、上ぶたを開閉しない
(手や指をはさむことによるけがの原因)

注意

据え付け

- 直射日光のあたる場所には据え付けない
(プラスチック部品の変色・変形の原因)
- 冬期に凍結のおそれのある場所には据え付けない
- 平らでない床・弱い床・タイルなどのすべりやすい床の上には据え付けない
振動や騒音が大きくなります。床が弱いときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ブロック・レンガ・角材やキャスター付きの台の上などの不安定な場所には据え付けない
(振動や騒音、本体が倒れる原因)
- 高い置台の上には据え付けない
(振動による本体の落下により、けが、本体・壁・床の破損、水もれなどの原因)
- 包装用台座は据え付け台として使わない
(本体故障の原因)
- 排水ホースの付け換え時には、必ず手袋をする
(けがの原因)

本体

- 運転中、本体の下に手足を入れない
(けがの原因)

給水

- 50℃以上のお湯は使わない
給湯器とつながない
(プラスチック部品の変形・傷みによる感電・漏電・水もれの原因)
- さび・砂鉄の含まれる水は使わない
(井戸水・さびた給水管などの使用は)
(水もれ・給水異常・故障の原因)

運転前後

- 運転前は水栓を開き、水もれがないか確認する
(水もれの原因)
- 運転終了後は、水栓を必ず閉じる
(水もれの原因)

安全上のご注意 (つづき)

必ずお守りください

注意

洗濯物



- 防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・風乾燥をしない

(洗濯物の飛び出し、異常振動によるけが、本体・壁・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因)

例

足拭きマットなど固くて厚いもの、寝袋、オムツカバー、サウナスーツ、ウエットスーツ、雨ガッパ、カーペット、スキーウェア、ウインドブレーカー、自転車・バイク・自動車のカバー、防水シートなど、その他、防水性の水を通しにくいもの

■防水性衣類の確認方法

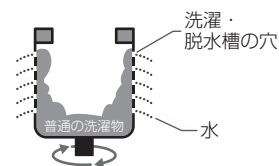
衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。



脱水のご注意

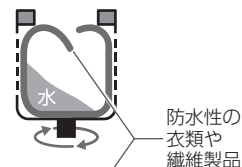
■普通の洗濯物

洗濯物の水は洗濯・脱水槽の穴から抜け出る



■防水性の衣類・繊維製品

洗濯・脱水槽が回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から抜けられないため、水が片寄って大振動を引き起こす



洗濯・脱水槽が高速回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から抜けられないため、水が上に移動して大振動とともに飛び出る



ご注意

- プラスチック部分に洗剤・柔軟剤・漂白剤が付いた場合は、水を含ませたやわらかい布ですぐに拭き取ってください。放置するとプラスチック部品を傷める原因になります。特に濃縮液体洗剤はプラスチック部品が割れるおそれがあります。

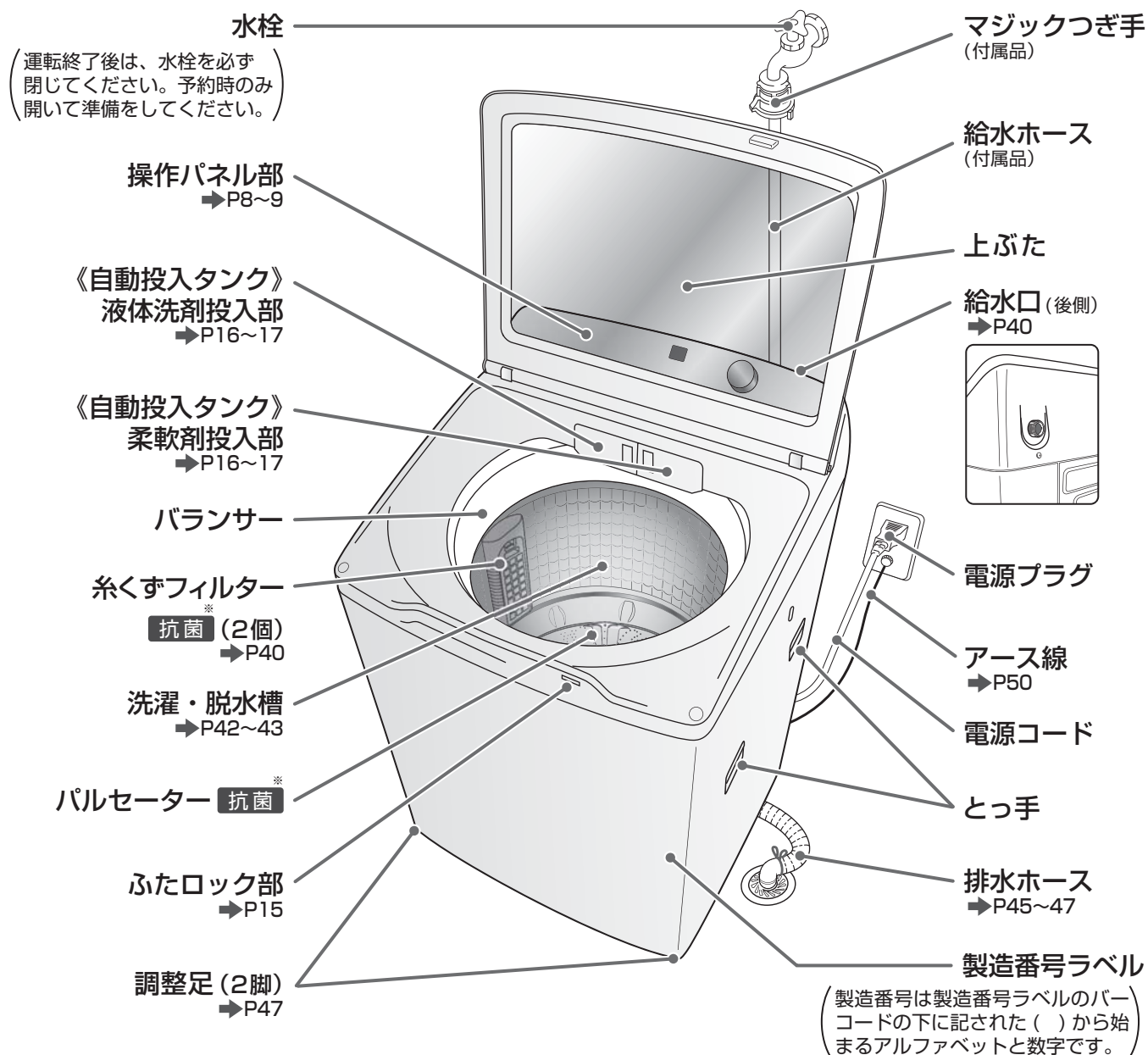
洗剤や柔軟剤が付着したら…



お願い

- 雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから早めに抜いてください。落雷により故障することがあります。
- すすぎ・脱水中に上ぶたがロックされない場合や脱水中にふたロックを解除しても洗濯・脱水槽が回転している場合、「E46」を表示した場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。

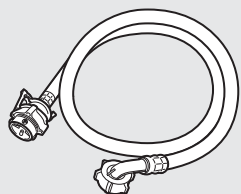
各部のなまえ／付属品



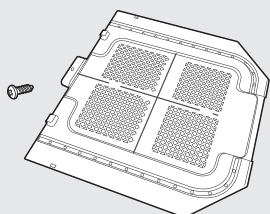
安全上のご注意

各部のなまえ／付属品

付属品



給水ホース
(マジックつぎ手付き)
(1本・長さ約150cm)
→P48～50



底カバー(1枚)
ネジ(1本)…取扱説明書の袋の中に入っています。
→P45

※ 抗菌 について

洗濯物が直接触れる、糸くずフィルター枠、パルセーターに抗菌剤入り樹脂を採用しています。

試験機関	(一財)日本食品分析センター
試験方法	JIS Z 2801 (抗菌加工製品-抗菌性試験方法・抗菌効果)
抗菌方法	抗菌剤を樹脂に練り込み
試験結果	(菌の増殖抑制率)99%以上

操作パネル部のはたらき

洗濯・脱水槽のお手入れ

→P14

- 「カビケア」設定中は、電源を入れると「カビケア」ランプが点灯します。
- 「」ランプが点滅し、洗濯・脱水槽をお手入れするタイミングをお知らせします。

洗剤の目安

→P20

- 水量に応じた洗剤量の目安です。
- は液体洗剤(水65Lに対しキャップ1杯の使用量のもの)のキャップを基準にしています。

水量

- 洗濯量に合わせ、水量を無段階に設定します。

決定水量が中間の場合は、高いほうの水量ランプが点灯します。

(例)水量が50Lを超え、75L以下の場合

100	○
75	◐ ← 点灯
50	○
30	○

- お好みの水量に変更するときに
運転中(すすぎ終了までの間)に押し変更できます。

- 自動で決まる水量を増やしたい/減らしたいときに
→P38

洗い・すすぎ・脱水・(風乾燥)

- お好みの運転内容に変更するときに
→P34

- ・ 「洗い」「すすぎ」「脱水」を個別に組み合わせるときに
- ・ 時間・すすぎ回数や方法などの内容を変更するときに

- 「風乾燥」を設定するときに →P32

- 運転中の行程ランプを点滅、残りの行程ランプを点灯で表示します。

(例)洗い運転中の場合

点滅	15	注水	風乾燥
	12	3	10
	10	2	7
	7	1	3
	分	回	分

洗い ▶すすぎ▶脱水

洗剤の目安

	100L
	75L
	50L
	30L

お手入れ

カビケア	-		-
多め	-	多め	-
ふつう	-	ふつう	-
少なめ	-	少なめ	-

お好み設定

100	-	15	-	注水	-	風乾燥	-
75	-	12	-	3	-	10	-
50	-	10	-	2	-	7	-
30	-	7	-	1	-	3	-
	L	分		回		分	

電源 切/入

洗剤

柔軟剤

水量

洗い

すすぎ

脱水

自動投入

カビケア
(3秒押し)

電源 切/入

- 電源の「入」「切」に
電源を入れると記憶しているコースのランプが点灯します。→P13
- オートオフ機能 (自動的に電源が切れます)
- 運転が終了したとき
以下の設定をしなかったとき 運転終了後すぐ
凍結防止(残水排水)設定をしたとき 10分後
「槽洗浄お知らせ」→P14 時 約2時間後
- スタートさせずに放置したとき
..... 10分後

自動投入 洗剤/柔軟剤

- 洗剤/柔軟剤の自動投入を設定するときに
→P16
洗剤や柔軟剤を洗濯のたびに自動で投入します。
 - 洗剤・柔軟剤の投入量を「多め」「少なめ」にしたいときに →P17
 - 自動投入をやめたいときに →P17
- ※購入時は自動投入しない設定になっています。



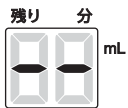
お知らせ ● ボタン操作で各種設定(終了ブザー音を消す、運転内容を変更するなど)をすることができます。

こんなとき → P38 ~ 39

● コースによっては、選べない設定があります。 → P22~25

表示部 (残時間・予約時間・設定内容などの表示)

布量検知中 → P12



残時間

(例)残り20分の場合



99分をこえるとき

2H (2時間)、3H (3時間)~、
10時間は 8H、11時間は 6H、
12時間は 4H、13時間は 2H と表示します。

ふたロック解除中

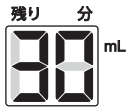
→ P15

点滅中は何も受け付けません。



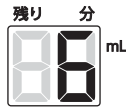
風乾燥 → P32

(例)30分運転する場合



予約時間 → P37

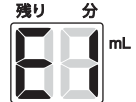
(例)6時間後に運転を終了する場合



お知らせ表示 → P55

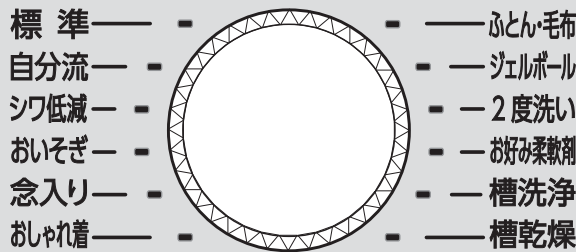
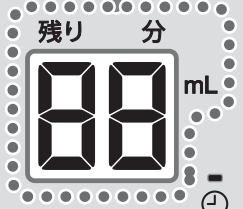
異常が発生したとき
点滅とブザーでお知らせします

(例)給水しない場合



※水量は、表示部に表示されません。水量ランプでお知らせします。

チャイルドロック → P15



スタート
一時停止

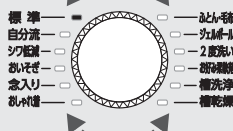
予約
時間後

予約

- 予約運転をするときに → P37
今から何時間後に運転を終了するか設定します。

ダイヤル

- コースを選ぶときに
左右に回して選びます。
選んだコースのランプが点灯します。
(例)「標準」コースの場合



スタート/一時停止

- スタートするときに
- 一時停止するときに
もう一度押すと運転を再開します。
- 運転中にふたロックを解除するときに → P15

ふたロック

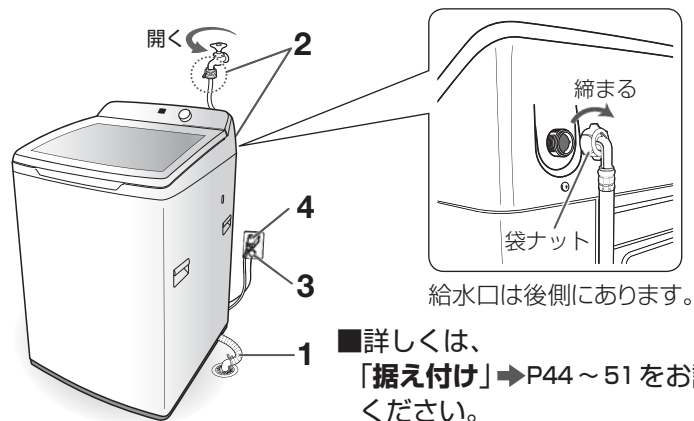
- 点灯中... 上ぶたはロックされ開きません。
- 点滅中... ふたロック解除中です。
- 消灯中... 上ぶたを開けることができます。

解除方法 → P15

洗濯の前に

本体の準備

- 排水ホースを排水口に差し込む
 - 排水ホースの抜けがないか確認してください。
- 給水ホースをつなぎ、水栓を開く
 - マジックつぎ手や給水ホースの接続部などから、水もれがないか確認してください。
- アースを取り付ける
- 電源プラグをコンセントに差し込む



給水口は後側にあります。

■詳しくは、「据え付け」→P44～51をお読みください。

洗濯物の準備

洗濯できないもの

(新表示) (旧表示)



左の取扱い表示がある衣類

- 衣類の取扱い表示がないもの、素材が不明なもの
- 芯地を多く使っており、型くずれするもの
ネクタイ・ジャケット・スーツ・つばのある帽子など
- 水につけるだけで著しい収縮や変色、表面変化を起こすおそれのある素材
レーヨン・キュプラおよびその混紡品、絹・ウールなどの中で強撚糸使いの生地（ジョーゼット・クレープ・ちりめんなど）
- 毛倒れするもの
ビロードなどのパイル地

- 表面の凹凸などが消えやすいもの
シワ・エンボス・樹脂加工品など
- 皮革・毛皮、それらの装飾品の付いたもの
- 和服・和装小物
- 色落ちしやすいもの
- 防水性のマット・シートや衣類など →P6
- わたやウレタン(スポンジ類)を使ったもの
座ぶとん・枕・クッションなど

洗濯物を確認する 衣類の傷み、排水異常や故障を防ぐために

衣類の取扱い表示に従う

(新表示)



(旧表示)



表示のある衣類は「おしゃれ着」コースを選んでください。

ひもは結ぶ

ボタン・面ファスナーは留める
ファスナーは閉める

- 衣類や本体を傷める原因になります。



洗濯ネットを正しく使う →P11



髪の毛・ペットの毛は落とす

- 本体の故障を防ぐためです。



飾りのある衣類・起毛素材の衣類は裏返して洗う

- 衣類の傷み、毛玉を防ぐためです。



ポケットの中に何も入っていないことを確認する

カーテンフック・ワイシャツのプラスチッククリップなどは必ず取り除く

- 排水経路に詰まり、故障・異常音・衣類や本体を傷める原因になります。



- 上記の異物などにより故障した場合は、保証の対象外となります。

衣類の取扱い表示(例)

(新表示)(旧表示) 洗濯機で洗濯ができる	(新表示)(旧表示) 手洗いができる	(新表示)(旧表示) 洗濯できない	(新表示)(旧表示) 塩素系および酸素系の漂白剤を使用して漂白ができる	(新表示)(旧表示) 酸素系漂白剤の使用はできるが、塩素系漂白剤は使用禁止	(新表示)(旧表示) 漂白処理はできない
--------------------------	-----------------------	----------------------	--	--	-------------------------

汚れがひどいものは前処理をする

シミ汚れ



- 酸素系液体漂白剤や専用洗剤などを塗る
- 食べ物のシミの場合、付いたらすぐに汚れを取り除く
- ジュース・紅茶・化粧水などが付着した衣類は長時間放置せず、すぐに洗い流す

えり・そで口の汚れ



- 専用洗剤を塗る
または、
- 石けんや洗剤液を付けて、やさしくブラッシングする



泥や砂汚れ

- 乾いた状態でブラシなどで落とす
(本体の故障を防ぐため)



- 石けんや専用洗剤を付けて、もみ洗いをする

洗濯物を仕分ける

新しい色柄物・色落ちしやすいもの

◆ 分け洗いのする

色落ち確認方法

洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認する



糸くずの付着が気になる衣類

- タオル・バスタオルとは、分けて洗う
- 市販の糸くず防止ネットや細かい網目の洗濯ネットに入れて洗う
- 裏返して洗う

デリケートな衣類や小物類

◆ 洗濯ネットに入れる

衣類を傷めたり、すき間に入ったりして、故障の原因になる場合があります。

- レースの付いた衣類・ランジェリー・ナイロンストッキング・化繊のうす物など
- ワイヤ入りブラジャーは、市販の「ブラジャー専用ネット」に必ず入れる
- くつ下やハンカチなどの小物類



お願い

- ワイヤなどの芯材が入った洗濯ネットは使わないでください。
- 洗濯ネットに衣類を詰め込みすぎないでください。
- 厚手の衣類を洗濯ネットに入れて洗濯しないでください。異常振動の原因になります。

洗濯物の重さの目安

コースによって洗濯容量が異なります。下表を参考に洗濯容量を超えないようご注意ください。

約50g	約110g	約200g	約300g	約500g	約600g	約800g
 くつ下 (混紡)	 半袖肌着 (綿100%)	 ワイシャツ (混紡)	 セーター (混紡)	 パジャマ上・下 (綿100%)	 ジーンズ (綿100%)	 作業服上・下 (混紡)
 ブリーフ (綿100%)		 ブラウス (混紡)	 バスタオル (綿100%)			

洗濯物の入れかた

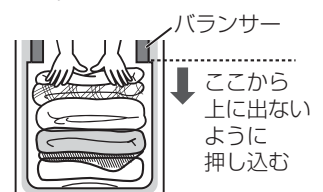
● 水に浮きやすいものやかさばるものから先に入れ、浮かないように均一に押し込む

- 水に浮きやすいもの：くつ下やハンカチなどの小物類、フリースなど化繊100%あるいは混紡衣類、はっ水加工を施したもののなど
 - かさばるもの：カーテンなどの大物、ジーンズ・柔道着など厚手の衣類
- ※給水後に浮いてきたら、一時停止をしてバルンサーより下に押し込み、水を十分に含ませてください。

● 洗濯物は入れすぎない

洗濯物はバルンサーより上に出ないように押し込んでください。給水後に浮いてきた場合は、一時停止をしてバルンサーより下に押し込んでください。

(給水時に水が飛び散り床がぬれる、汚れがよく落ちない、脱水時にはみ出して洗濯物や本体が破損するなどの原因になります。)



洗濯の流れと機能

※「標準」コースの場合

準備する

- 洗濯物の準備をする
→P10~11
- 水栓を開く
- 洗濯物を入れる

上ぶたを閉め、
電源を入れる

洗剤・柔軟剤の入れかたを
確認する

- 「自動投入を設定する・変更する・やめる」→P17

ダイヤルを回し、
「標準」コース
を選ぶ

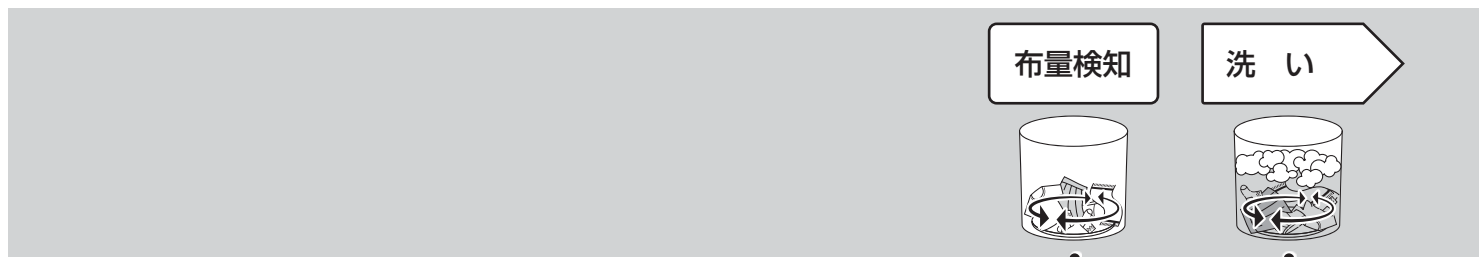
- 購入時は、「標準」コースが設定されています。
- 「カビケア」→P14
- 「予約」→P37
を必要に応じて選ぶ

スタート一時停止
スタートする
(運転開始)

- 水のない状態でパルセーターが回転して布量検知を開始します。
- 給水途中から運転終了までロックします。

手動投入時は 洗剤類を入れる

- 洗剤・柔軟剤の使いかた《手動投入》
→P18



布量検知 (洗濯量の計測)

洗濯量を自動的に調べ、適切な水量をお知らせします。

スタート一時停止

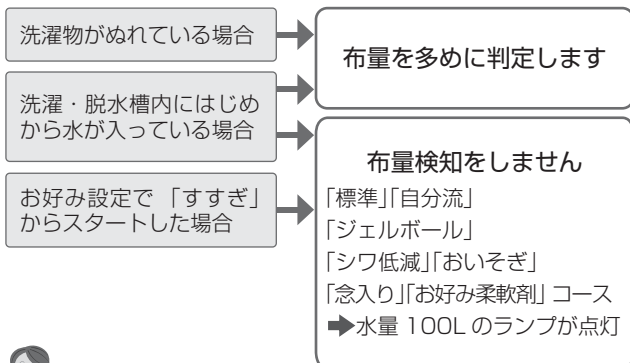
スタートすると、パルセーターが回転し、水量ランプが点灯します。

(例) 水量 75L の場合

100
75
50
30
L
水量

検知するコース

「標準」「自分流」「シワ低減」「おいそぎ」「念入り」「ジェルボール」「お好み柔軟剤」コース



お知らせ

- 洗濯・脱水槽内に入る実際の水量は無段階です。決定水量が水量ランプの中間の場合は、高いほうの水量ランプが点灯します。
- 自動設定水量は、少なめや多めに調節できます。→P38
- 「ジェルボール」コースでは、お好み設定で「すすぎ」からスタートすると水量は表示されません。

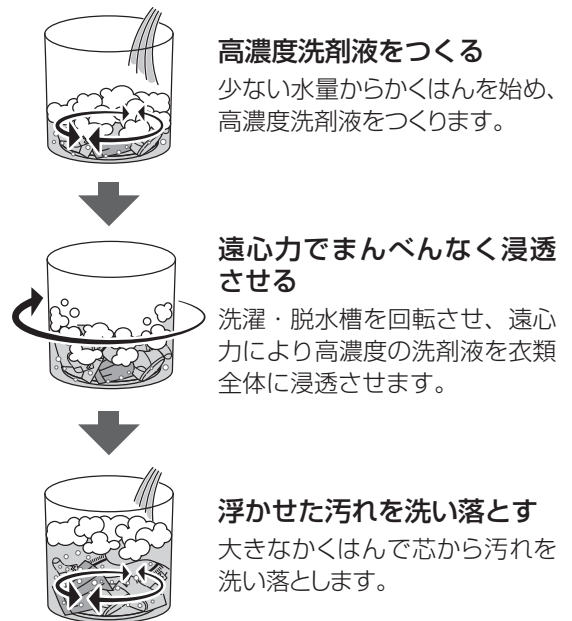
浸透濃縮行程

洗浄力をより高めるため、洗いの始めに自動で行います。

- 設定水位が低い場合は浸透濃縮行程を行いません。

浸透濃縮をするコース

「標準」「自分流」「念入り」「ジェルボール」「2度洗い」「お好み柔軟剤」コース



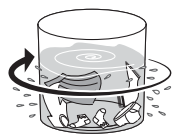
洗濯終了

- 洗濯物を取り出し干す
- 上ぶたを閉める

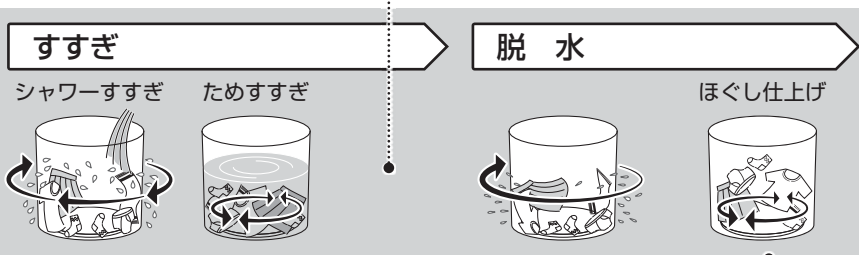
運転終了

- 水栓を閉じる
- 糸くずフィルターを掃除する → P40

カビケア※ → P14



すすぎの種類 → P25



※は設定した場合に運転

記憶機能

スタートから約1分後、運転したコースを自動的に記憶します。

次回



を押すと、記憶しているコースのランプが点灯します。



ワンタッチでスタートできます。

記憶するコース

「標準」「自分流」「シワ低減」「おいそぎ」「念入り」「ジェルボール」「お好み柔軟剤」コース

お知らせ

- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときも、記憶しています。
- コースを選んだ後、「洗い」「すすぎ」「脱水」を押して変更した運転内容は記憶しません。記憶させたいときは、「自分流」コース → P27 をご利用ください。

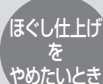
ほぐし仕上げ

脱水後、衣類を取り出しやすくするため、約1分間ほぐし運転をします。

- 購入時は、設定されています。

ほぐし仕上げするコース

「標準」「自分流」「念入り」「ジェルボール」「お好み柔軟剤」コース



電源「入」の状態ですすぎと脱水

ほぐし仕上げをやめたいとき

を押しながら、スタート一時停止を約3秒間押す

- 「ピー」と鳴り、設定完了



再度設定時と同じ操作をする

ほぐし仕上げをしたいとき

- 「ピピッ」と鳴り、設定完了

お知らせ

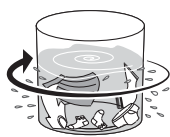
- 次のようなときは「ほぐし仕上げ」を行いません。
 - ・水量が100Lのとき
 - ・水量を手動で設定したとき
 - ・お好みで、すすぎ・脱水または脱水のみを設定したとき

洗濯の流れと機能

お手入れ

カビケア

すすぎの最後に洗濯・脱水槽を回転させて、遠心力による強い水流で汚れを洗い流し、洗濯・脱水槽の除菌、黒カビの発育を抑えます。



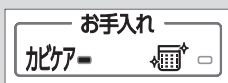
- 購入時は設定されていません。

カビケアを設定できるコース

「標準」「自分流」「シワ低減」「念入り」「お好み柔軟剤」「ふとん・毛布」「2度洗い」コース

設定 **すすぎ** を約3秒間押す

- 「ピー」となり、設定完了
- 「カビケア」ランプが点灯します。
- 設定を記憶します。



解除

- 設定時と同じ操作をする
- 「ピピッ」と鳴り、解除完了



お知らせ

- コース選択のときに「カビケア」を設定すると、お好みで設定した内容が初期設定にもどります。もう一度設定しなおしてください。
- 「カビケア」運転中は「カビケア」ランプが点滅します。
- コース運転途中に設定はできません。


■除菌について

「カビケア」	
試験機関	(一財)日本食品分析センター
試験方法	洗濯・脱水槽および外槽に取り付けた菌液付着プレートの生菌数測定
除菌方法	「カビケア」による
対象部分	洗濯・脱水槽および外槽
試験結果	(菌の減少率) 99%以上

■黒カビ抑制について

「カビケア」	
試験機関	(一財)日本食品分析センター
試験方法	洗濯・脱水槽外側に取り付けた培地付着布によるカビ発育確認
カビ抑制方法	「カビケア」による
対象部分	洗濯・脱水槽
試験結果	カビの発育なし

槽洗浄お知らせサイン

運転回数をカウントし、槽洗浄が必要なタイミングを「」と「槽洗浄」のランプが点滅してお知らせします。点滅したら「槽洗浄」コース → P42～43 でお手入れしてください。

- 購入時は設定されています。

運転回数をカウント



既定の運転回数に達したら

運転終了後、槽洗浄お知らせランプが約2時間点滅します。



「槽洗浄」コース → P43でお手入れしてください。



コース終了後、槽洗浄お知らせランプが消灯します。
(運転回数がリセットされます)



槽洗浄
お知らせを
やめたいとき

上ぶたを閉め、電源「入」の状態


すすぎ を押しながら、

スタート
一時停止 を約3秒間押す

- 「ピー」と鳴り、 と表示し、設定完了

再度
有効にしたい
とき

設定時と同じ操作をする

- 「ピピッ」と鳴り、 と表示し、設定完了



お知らせ

- お買い上げ時は40回の運転でお知らせするように設定されています。「カビケア」などの設定状況によりお知らせタイミングが変わります。
- 「槽洗浄」コースを運転しなくても、点滅が始まってから3回程度運転を行うと運転回数がリセットされます。

ふたロック / チャイルドロック

ふたロック

けがなどを避けるため、運転中と「チャイルドロック」設定時は、上ぶたがロックされます。

-
🔒

- **点灯中**
上ぶたはロックされ開きません。
- **点滅中**
ふたロック解除中です。
- **消灯中**
上ぶたを開けることができます。

ふたロック中に 上ぶたを開けたい

運 転 中

- 1 を押す
- 2 「ピピッ」と鳴り、 が消灯後開ける

上ぶたが開くまでの時間

 - 洗濯・脱水槽が回転しているとき
30～45秒

- が点滅したとき：ふたロック解除中です。点滅中は何も受け付けません。表示が消えるまでお待ちください。
- が点灯したとき：チャイルドロックが設定されています。設定を解除してください。

電源が入っていないとき

- 1 電源を入れる
- 2 が消灯後開ける
 - 運転中に停電したときや電源プラグをコンセントから抜いたときは、ロックされたままになります。

チャイルドロック

子供の安全のため、運転停止中や電源が「切」のときも、上ぶたが開かないようにすることができます。一度設定すると、設定を解除するまで上ぶたは開けられません。

チャイルドロックを設定したい

- 1 電源「入」の状態では と を約5秒間押す
- 2 「ピー」と鳴り、設定完了

解除 設定時と同じ操作をする

- 「ピピッ」と鳴り、解除完了

お知らせ

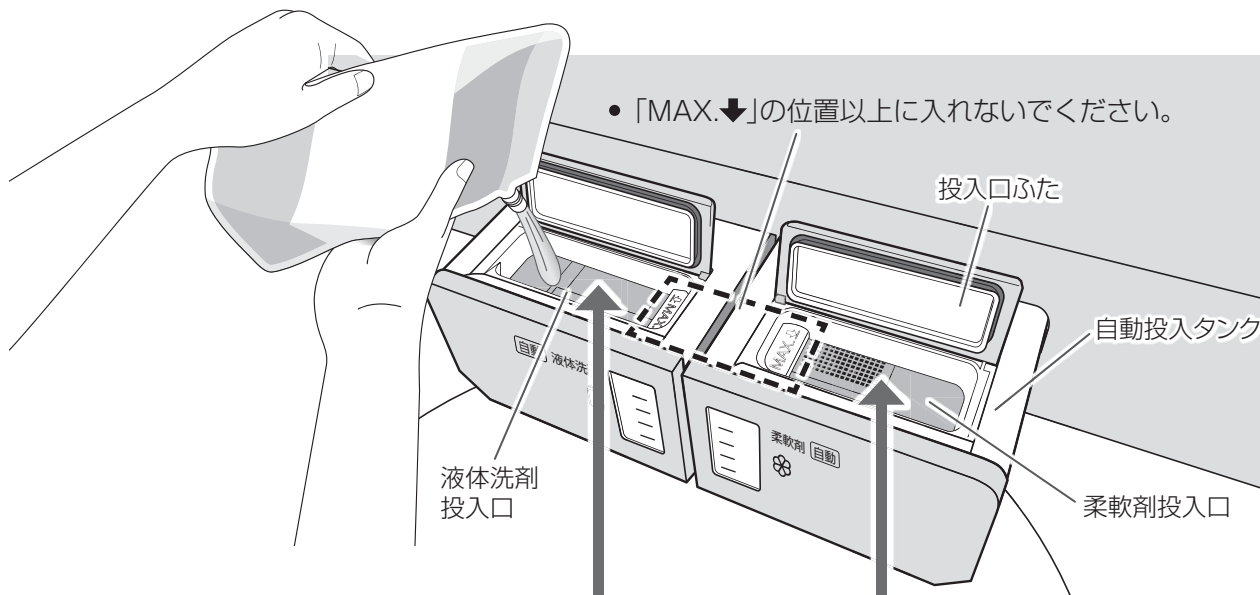
- 電源「入」の状態であれば、いつでも設定／解除ができます。
- チャイルドロック設定中は、運転スタート前や一時停止中、 を表示します。

洗剤・柔軟剤の使いかた《自動投入》

洗濯のたびに液体洗剤・柔軟剤を衣類の量に応じて調整し自動で投入します。

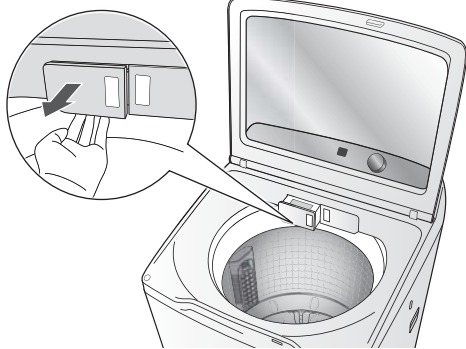


初めて自動投入を使うときや、液体洗剤・柔軟剤の種類を変えるときは、自動投入基準量を設定してください。



自動投入タンク

- タンク下部のロックを押して、手前に引き出してください。



自動投入で使えない洗剤類 → P20

液体洗剤

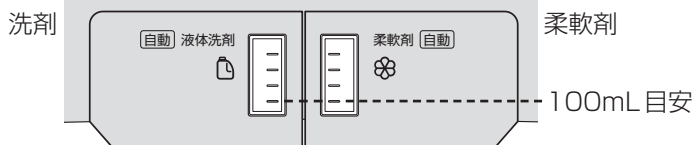
- 容量：約 500mL
- 液体洗剤以外は入れないでください。

柔軟剤

- 容量：約 500mL
- 柔軟剤以外は入れないでください。

洗剤・柔軟剤 補充のタイミング

- 残量が100mL以下になる前に補充してください。



お願い

- 残量が少ない状態で放置しないでください。(液体洗剤・柔軟剤が固まって、経路に詰まる原因)
- 固まったり、分離した液体洗剤や柔軟剤は使わないでください。(経路が詰まる原因)
- 入れ間違いや異物の混入に注意してください。異物の混入は故障の原因になります。
- 次のような場合、自動投入タンク・経路のお手入れをしてください。→P41
 - 2～3カ月ごとが目安
 - 1カ月以上自動投入を使わなかったとき
 - 洗剤・柔軟剤を間違えて入れたとき
 - 残量が少ない状態で1週間以上補充しなかったとき
 - タンク内の洗剤・柔軟剤がゼリー状になったとき
- こぼれたときはやわらかい布ですぐに拭き取ってください。
- 自動投入タンクはカチッと音がするまで押し込んでください。

- 投入口ふたを開けたままにしたり、タンクを引き出したままにしないでください。
- 液体洗剤や柔軟剤の種類によっては、詰め替え用の容量が入りきらないものがあります。



お知らせ

- 洗いの給水が始まってから水量を手動で変更した場合、変更水量は洗剤の自動投入量に反映されません。また、洗いに中水量を変更した場合も自動では追加投入しません。水量を増やした場合は、洗剤を手動で追加投入してください。柔軟剤の自動投入量は、洗い時に変更した水量が反映されます。
- 自動投入を設定できないコースや自動投入専用コースがあります。自動投入専用コースでは、「自動投入しない」に変更することはできません。→P22～23
- 自動投入タンク内が結露することがありますが、故障ではありません。



お知らせ • 液体洗剤・柔軟剤はそれぞれ設定してください。

洗剤・柔軟剤の使いかた 《自動投入》

初めて使うとき 種類を変えるとき

洗剤・柔軟剤の自動投入基準量を設定する

初期の基準量は、洗剤量 10mL、柔軟剤量 10mL に設定されていますので、使用量が異なる場合は設定を変更してください。基準量とは、水 30L に対する使用量の事です。

1 **電源を入れる**

2 **洗剤** を 3 秒以上押す
柔軟剤を設定するときには **柔軟剤** を 3 秒以上押す

(例) 基準量が 10mL に設定されている場合

- 「ピー」と鳴り、表示部に自動投入基準量が表示されます。初期は 10mL を表示します。

3 量を減らす場合は **洗剤** (-1mL)、量を増やす場合は **柔軟剤** (+1mL) を繰り返し押して、基準量を設定する

「自動投入(基準量)」→P20

(例) 基準量を 30mL にした場合

- 3 ~ 30mL の範囲 (1mL 単位) で設定できます。

4 **を押す** • 「ピー」と鳴り、設定完了。設定内容を記憶します。



お知らせ • 「水 30L に対する使用量」は洗剤・柔軟剤の容器に記載されています。→P20 ~ 21
記載がない場合は洗剤メーカーにお問い合わせください。
• 使用する洗剤・柔軟剤の種類を変えるときは、洗剤・柔軟剤の基準量の設定を変更してください。

初めて使うとき 使用量を変えるとき 自動と手動を切り替えるとき

自動投入を設定する・変更する・やめる

設定完了すると運転が始まりますので、あらかじめ自動投入タンク内に液体洗剤・柔軟剤を入れてから、以下の設定をしてください。• 購入時は「自動投入しない」設定になっています。

1 **電源を入れ、ダイヤルを回し、使用するコースを選ぶ**

2 **投入量を変更するとき**
洗剤 を押して、「多め」「ふつう」「少なめ」選ぶ
柔軟剤の設定を変えるときは **柔軟剤** を押す

- 押すたびにランプが切り替わります。

→ふつう→多め→少なめ→消灯(自動投入しない)

多め	多め	多め… 基準量より多めに入れたい
ふつう	ふつう	ふつう… 基準量どおり
少なめ	少なめ	少なめ… 基準量より少なめにしたい

(例) 洗剤量「多め」、柔軟剤量「ふつう」の場合

自動投入をやめるとき

(手動投入するとき)

洗剤 または **柔軟剤** を押して、ランプを消灯してください。

多め	多め
ふつう	ふつう
少なめ	少なめ
洗剤	柔軟剤
自動投入	

(例) 洗剤・柔軟剤ともに自動投入しない場合

3 **を押す** • 運転開始から 1 分後に設定内容を記憶します。

洗剤・柔軟剤の使いかた《手動投入》



手動投入する場合は、自動投入しない設定にしてください。→P17

(例) 洗剤・柔軟剤ともに自動投入しない場合



洗剤・漂白剤

液体洗剤

「洗濯・脱水槽」内に入れる

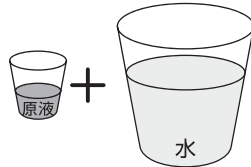
酸素系液体漂白剤

3 倍の量の水でうすめ、「洗濯・脱水槽」内に入れる



塩素系液体漂白剤

10 倍の量の水でうすめ、洗濯物をよけて「洗濯・脱水槽」内に入れる



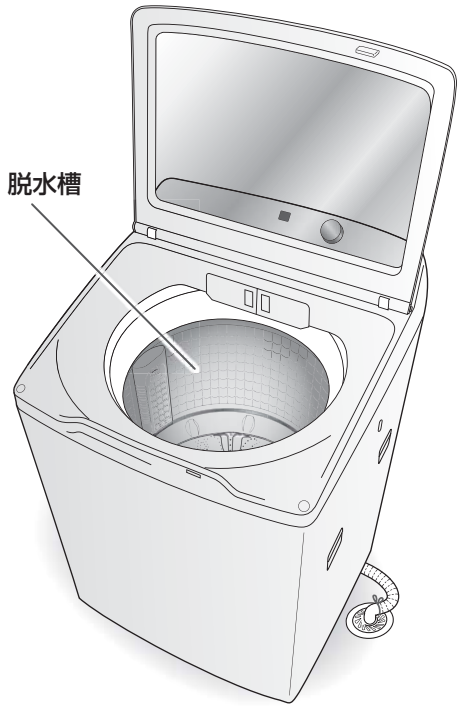
粉末合成洗剤・粉末漂白剤

「洗濯・脱水槽」内に入れる

ジェルボール型洗剤

「洗濯・脱水槽」内に入れる

洗濯・脱水槽



ご注意

- 重曹は使わないでください。(故障の原因)
- プラスチック部分に洗剤・柔軟剤・漂白剤が付いた場合は、水を含ませたやわらかい布ですぐに拭き取ってください。放置するとプラスチック部品を傷める原因になります。特に濃縮液体洗剤はプラスチック部品が割れるおそれがあります。

お願い

- ビーズタイプの仕上げ剤は「洗濯・脱水槽」内に直接入れてください。
- 使用量は容器の記載に従ってください。

柔軟剤

「お好み柔軟剤」コースで「洗濯・脱水槽」内に直接入れる

- 柔軟剤投入のタイミングをブザーでお知らせします。
お好み柔軟剤→P36

予約時の洗剤類の入れかた

液体洗剤

自動投入機能を使う →P16

柔軟剤

自動投入機能を使う →P16

ジェルボール型洗剤

「洗濯・脱水槽」内に入れる

- ぬれた洗濯物から離し、水分がつかないようにしてください。

粉末合成洗剤・粉末漂白剤

色落ちしやすい洗濯物にふれないように白物のハンカチなどに軽く包み、洗濯・脱水槽の周辺部に押し込む
(衣類の変色を防ぐためです。)

四隅をつまむ



お知らせ

- 予約時は、おしゃれ着用液体中性洗剤・液体漂白剤は使えません。

石けん（粉石けん・液体石けん）の入れかた

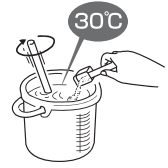
溶け残りを防ぐため、あらかじめ溶かしてください

洗濯・脱水槽内で溶かす場合

- 1 水栓を開き、上ぶたを閉め、
電源切/入 電源を入れる
- 2 洗剤を「自動投入しない」設定にする →P17
- 3 ダイアルを回し、「標準」コースを選び、
水量「30L」・洗い「7分」を設定する
- 4 スタート一時停止 スタートする
- 5 給水が止まったら、スタート一時停止 一時停止し、上ぶたを開け、石けんを「洗濯・脱水槽」内に均等に入れる
- 6 上ぶたを閉め、スタート一時停止 再スタートする
- 7 石けんが溶けたら 電源切/入 電源を切る
 - 電源を入れ直し、使用するコースや水量を設定し、洗濯物を入れて洗濯を始めてください。

溶けにくい場合

- 1 バケツなどに約30℃のぬるま湯を約5L入れる
- 2 十分かきまわしながら、石けんを少しずつ入れる
- 3 固まったり、粒が残ったりしないようによくかき混ぜ、「洗濯・脱水槽」内に入れる
 - 水栓を開き、電源を入れ、使用するコースや水量を設定し、洗濯物を入れて洗濯を始めてください。



お願い

- 石けんは「自動投入タンク」には入れないでください。
- 使用量は、洗剤類の使用量 →P21 や石けんの容器に記載されている「使用量の目安」に従ってください。
- 石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすく、黄ばみや臭いの原因になります。すすぎは十分に行ってください。
- 入れすぎたり低温の水では、完全に溶けずに石けんが洗濯物に残ることがあります。また、排水ホースや洗濯・脱水槽内に残った石けんが浮き上がり洗濯物を汚すことがあります。そのようなときは、洗濯槽クリーナー（SWCLEAN-2）を使って「槽洗浄」（12時間）コース →P43 でお手入れしてください。
- 予約時は、粉石けん・液体石けんを使わないでください。（固まる原因）

洗剤・柔軟剤の使いかた《手動投入》

のりづけのしかた

洗濯容量 1.5kg 以下

使用できるのり

洗濯機用の化学合成のり（酢酸ビニール系）

- 故障の原因になるため、上記以外は使わないでください。

- 1 水栓を開き、洗濯物を入れ、上ぶたを閉める
- 2 電源切/入 電源を入れ、「自動投入しない」設定にする →P17
- 3 ダイアルを回し、「標準」を選び、
水量（下表参照）・洗い「7分」・脱水「3分」を設定する

水量	洗える量
50L	1.5kg以下
30L	0.5kg以下

- 4 スタート一時停止 スタートする
- 5 給水が止まったら、スタート一時停止 一時停止し、上ぶたを開け、洗濯のりを「洗濯・脱水槽」内に均等に入れる
- 6 上ぶたを閉め、スタート一時停止 再スタートする
- 7 運転終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出す

お願い

- のりづけした洗濯物は、衣類乾燥機で乾かさないでください。（乾燥機のフィルター目詰まりの原因）
- 糸くずフィルターを掃除してください。たまった糸くずなどが、のりで固まって取れにくくなります。

糸くずフィルター →P40

のりづけ後は洗濯・脱水槽を洗ってください
 のりが残っていると、故障の原因になります。

- 1 洗濯物を取り出した後、上ぶたを閉め、
電源切/入 電源を入れ、「おいそぎ」コースを選び
水量「75L」・洗い「7分」・
脱水「3分」を設定する
- 2 スタート一時停止 スタートする
 - 運転終了後、水栓を閉じてください。

洗剤類の使用量（自動投入／手動投入）【目安】

自動投入（基準量）

代表的な洗剤・柔軟剤の基準量

水30Lに対する使用量

「洗剤・柔軟剤の自動投入基準量を設定する」▶P17

洗剤の銘柄	基準量
・ アタック ZERO 自動投入専用 ・ スーパーナノックス 自動投入洗濯機専用	6mL
・ アタック ZERO ・ ナノックス ・ アリエール濃縮ジェル 自動投入用	10mL
・ トップ ・ ニュービーズ ・ アタック	25mL
・ ボールド ・ アリエール	30mL

柔軟剤の銘柄	基準量
・ ハミング 消臭実感 自動投入専用	5mL
・ ふんわりソフラン	7mL
・ ハミング ・ ソフラン	10mL
・ レノア	16mL

■自動投入で使えない洗剤類

● 次のものは自動投入で使わないでください。故障の原因になる場合があります。

- ・ おしゃれ着用液体中性洗剤
- ・ 粉末合成洗剤
- ・ 液体石けん
- ・ 水 30L に対する使用量が 30 mL を超えるもの
- ・ 粘性の高いもの
- ・ ジェルボール型洗剤
- ・ 漂白剤
- ・ 粉石けん
- ・ ビーズタイプの仕上げ剤
- ・ 洗濯のり
- ・ 重曹 など

※重曹は、手動投入でも使えません。

洗剤・柔軟剤・漂白剤量の目安

手動投入時は、下表の使用量に従って、洗濯・脱水槽

水量	洗濯量 【乾燥布】 (上限)	洗剤の 目安*	液体	
			10mL	25mL
100L	16kg		ナノックス アタック ZERO	トップ アタック ニュービーズ
75L	9kg		25mL	62mL
50L	5kg		16mL	41mL
30L	0.5kg		10mL	25mL



※洗剤の目安：液体洗剤（水 65L に対しキャップ 1 杯のもの）のキャップを基準にしています。

手動投入

に入れてください。

洗剤・柔軟剤の使いかた《手動投入》➡P18

2024年10月現在

合成洗剤				石けん			柔軟剤				酸素系液体漂白剤		
おしゃれ着用 液体中性洗剤		ジェル ボール型	粉末	粉石 けん	液体 石けん								
水30Lに対する使用量													➔
30mL	40mL	1粒	18g	21g	30g	36g	50mL	7mL	10mL	16mL	20mL	40mL	
アリエール ボールド アリエール	エマール アクリン	アリエールジェルボール ボールドジェルボール	アタック	ニュービーズ	トップ	そよ風	お肌のためのせっけん	ふんわりソフラン	ソフラン ハミング	レノア	ブライトSTRONG ワイドハイターEXパワー	ワイドハイター	
99mL	133mL	2粒	59g	70g	99g	119g	167mL	23mL	33mL	53mL	66mL	133mL	
75mL	100mL		45g	53g	75g	90g	125mL	17mL	25mL	40mL	50mL	100mL	
49mL	66mL	1粒	29g	35g	49g	59g	83mL	11mL	16mL	26mL	33mL	66mL	
30mL	40mL		18g	21g	30g	36g	50mL	7mL	10mL	16mL	20mL	40mL	

洗剤類の使用量（自動投入／手動投入）

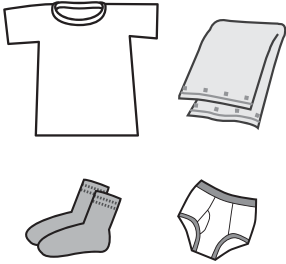



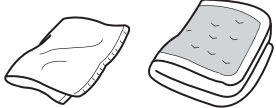



お知らせ

- 「おいそぎ」コースでの洗剤の使用量は、上表の7割程度が適当です。
- 洗剤によりキャップまたはスプーン1杯の洗剤量が異なります。洗剤の容器に記載されている「使用量の目安」に従ってください。
- 洗剤は、汚れの程度に応じて入れてください。
 - ・汚れが多い場合は洗剤量を増やし、軽い汚れの場合は洗剤量を控えめにしてください。
 - ・洗剤は入れすぎないようにしてください。すすぎが不十分になり洗濯物に残ることがあります。
- 洗濯量はJIS（日本産業規格）規定の布地を使用した場合のものです。洗濯物の厚さ・大きさ・種類により洗える量が変わります。布の動きが悪いときは、洗濯量や水量を調節してください。
- 上表以外の洗剤の使用量は洗剤の容器の記載に従ってください。

軽い汚れとは、脂分をほとんど含まない汗やほこりのような汚れのことです

コースの選びかた

洗濯物の種類や汚れにあわせてコースを選んでください。

洗濯物の種類	こんなときに	コース
<p>普段の衣類 Tシャツ・タオル類・パジャマ・くつ下・ワイシャツ・下着・ズボンなど</p> 	<p>綿素材の下着など、普段着を洗濯したいときに</p> <p>お好みの運転内容を記憶させたいときに</p> <p>シワを抑えて洗いたいときに</p> <p>軽い汚れの衣類を手早く洗濯したいときに</p> <p>がんこな汚れや厚手の衣類をきれいに洗濯したいときに</p> <p>ジェルボール型洗剤を使用するときに ジェルボール型洗剤の防臭・香り付け効果を高めます。</p> <p>柔軟剤の香りをしっかり残したいときに 柔軟剤を手動で投入したいときに</p> <p>泥などが付いた洗濯物を2度洗いでスッキリきれいに洗いたいときに 洗剤は予洗い・本洗いどちらも自動投入されます。</p>	<p>標準 →P26</p> <p>自分流 →P27</p> <p>シワ低減 →P26</p> <p>おいそぎ →P26</p> <p>念入り →P26</p> <p>ジェルボール →P26</p> <p>お好み柔軟剤 →P36</p> <p>2度洗い →P26 洗剤自動投入専用コース</p>
<p>デリケートな衣類 セーター・カーディガン・ランジェリー類・スカート・ブラウス・学生服・スラックスなど</p> 	<p>(新)  (旧)  手洗い30 表示のある デリケートな衣類をやさしく洗濯したいときに</p>	<p>おしゃれ着 →P28</p>
<p>毛布・ふとん・シーツ類など</p> 	<p>(新)  (旧)  手洗い30 表示のある 毛布や掛けふとん、シーツなどの大物を洗濯したいときに</p>	<p>ふとん・毛布 →P30</p>
<p>洗濯・脱水槽のお手入れ 洗濯物を入れないでください</p>	<p>汚れ・臭いを予防したいときに 「」が点滅したときに</p> <p>汚れ・臭いの発生が気になるときに</p> <p>洗濯・脱水槽の湿気を取り除くときに</p>	<p>槽洗浄3時間 →P43</p> <p>槽洗浄12時間 →P43</p> <p>槽乾燥 →P42</p>

洗濯容量	洗剤 自動投入 →P16～17	柔軟剤 自動投入 →P16～17	風乾燥 →P32～33	予約 →P37	カビケア →P14
16kg 以下	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○
	○	○	—	○	○
	○	○	○	○	—
	○	○	○	○	○
	—	○	○	○	—
	○	—	○	○	○
5kg 以下	○ 変更できない	○	○	—	○
1.5kg 以下	—	○	—	—	—
毛布 7.5kg 以下 掛けふとん 2kg 以下	○	○	—	○	○
洗濯物はいれない	—	—	○ 変更できない	—	—
	—	—	○ 変更できない	—	—
	—	—	○ 変更できない	—	—

コースの
選びかた

コース内容と所要時間【目安】

		自動設定の内容					
コース	容量(上限)	水量	洗い(約)	すすぎ	脱水(約)	所要時間(約)	
標準 ➔P26	16kg	30～100L	7～13分	2回 〔シャワー+ため〕	8～9分	31～48分	
自分流 ➔P27	16kg	30～100L	設定内容による				
シワ低減 ➔P26	16kg	50～100L	7～13分	2回 〔シャワー+ため〕	8分	31～48分	
おいそぎ ➔P26	16kg	30～100L	5～7分	注水2回 〔シャワー+注水〕	3分	21～32分	
念入り ➔P26	16kg	30～100L	9～15分	注水2回	8～9分	44～61分	
おしゃれ着 ➔P28	1.5kg	50L	4分	注水2回	1分	29分	
ふとん・毛布 ➔P30	毛布:7.5kg 掛けふとん: 2kg	100L	12分	注水2回	8分	62分	
ジェルボール ➔P26	16kg	30～100L	7～13分	1回 〔シャワー3回〕	8～9分	27～42分	
2度洗い (洗剤自動投入専用) ➔P26	5kg	50L	予洗い:10分 本洗い:7～13分	3回 〔ため〕	8分	76分	
お好み柔軟剤 ➔P36	16kg	30～100L	7～13分	2回〔ため〕 〔最後に5分間 つけおき〕	8～9分	47～66分	
槽洗浄	3時間 ➔P43	—	100L	つけおき2時間 +洗い7分	注水2回	(風乾燥) 30分	3時間
	12時間 ➔P43	—	100L	つけおき11時間 +洗い7分	注水2回	(風乾燥) 30分	12時間
槽乾燥 ➔P42	—	—	—	—	(風乾燥) 60分	60分	

お好み設定できる内容

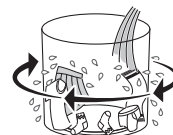
水量	洗い	すすぎ	脱水
30L 50L 75L 100L	7分 10分 12分 15分 消灯〔なし〕	※1 1回～注水3回 消灯〔なし〕	3分・7分・10分 (風乾燥) 30分・ 60分・2H・3H 消灯〔なし〕
30L 50L 75L 100L	7分 10分 12分 15分 消灯〔なし〕	※1 1回～注水3回 消灯〔なし〕	3分・7分・10分 (風乾燥) 30分・ 60分・2H・3H 消灯〔なし〕
50L 75L 100L	7分 10分 12分 15分 消灯〔なし〕	※1 1回～注水3回 消灯〔なし〕	3分・7分・10分 消灯〔なし〕 ※風乾燥できない
30L 50L 75L 100L	7分 10分 12分 15分 消灯〔なし〕	※1 1回～注水3回 消灯〔なし〕	3分・7分・10分 (風乾燥) 30分・ 60分・2H・3H 消灯〔なし〕
30L 50L 75L 100L	7分 10分 12分 15分 消灯〔なし〕	※2 1回～注水3回 消灯〔なし〕	3分・7分・10分 (風乾燥) 30分・ 60分・2H・3H 消灯〔なし〕
50L 75L 100L	7分 10分 12分 15分 消灯〔なし〕	※2 1回～注水3回 消灯〔なし〕	3分・7分 消灯〔なし〕 ※風乾燥できない
75L 100L	7分 10分 12分 15分 消灯〔なし〕	※2 1回～注水3回 消灯〔なし〕	3分・7分・10分 消灯〔なし〕 ※風乾燥できない
30L 50L 75L 100L	7分 10分 12分 15分 消灯〔なし〕	1回〔シャワー 3回〕 消灯〔なし〕	3分・7分・10分 (風乾燥) 30分・ 60分・2H・3H 消灯〔なし〕
30L 50L 75L 100L	7分 10分 12分 15分 消灯〔なし〕	※2 1回～注水3回 消灯〔なし〕	3分・7分・10分 (風乾燥) 30分・ 60分・2H・3H 消灯〔なし〕
30L 50L 75L 100L	7分 10分 12分 15分 消灯〔なし〕	※2 1回～注水3回 消灯〔なし〕	3分・7分・10分 (風乾燥) 30分・ 60分・2H・3H 消灯〔なし〕

槽洗浄は、コース内容を変更できない

槽乾燥は、コース内容を変更できない

すすぎの種類

排水・脱水してからすすぎを始めます。



● シャワーすすぎ

洗濯・脱水槽をゆっくり回し、給水と排水を同時に行ないすすぎます。



● ためすすぎ

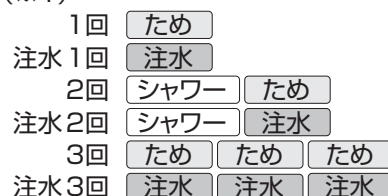
水をためてすすぎます。



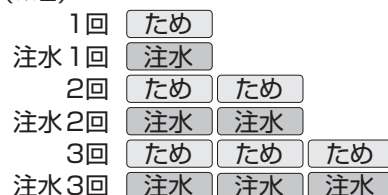
● 注水すすぎ

注水しながらすすぎます。

(※1)



(※2)



お知らせ

- 所要時間は、給水量が毎分15Lのときの目安です。水道水圧・排水条件などにより変わります。
- 「ほぐし仕上げ」を行なう場合は、所要時間が1分長くなります。➡P13
- 「おしゃれ着」「ふとん・毛布」コースでの注水すすぎは、はじめにためすすぎをします。
- 「2度洗い」コースの予洗いは、時間変更できません。

洗濯する

標準コース

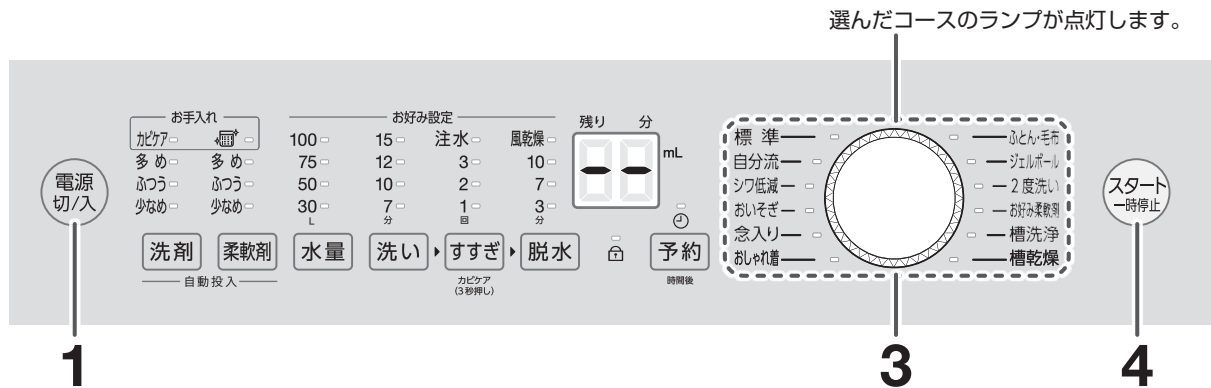
シワ低減コース

おいそぎコース

念入りコース

ジェルボールコース

2度洗いコース



洗濯容量

16kg以下

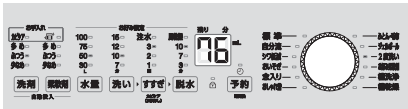
2度洗いコースのみ

5kg以下

2度洗いコース

洗剤自動投入専用コースです。

- 予洗いした水と洗剤を排水した後、本洗い用の水と洗剤を投入して洗います。



お知らせ

- 「シワ低減」コース
 - 布傷みを防ぐため水量30Lは設定できません。
- 「ジェルボール」コース
 - 洗剤は自動投入しません。ジェルボールは洗濯・脱水槽に直接入れてください。
- 「2度洗い」コース
 - 洗剤の自動投入を「しない」にすることはできません。
 - 布量検知をしません。
- 「おいそぎ」「ジェルボール」コースは、「カビケア」の設定ができません。
- 洗剤を手動投入する場合、1分間の待機時間中に上ぶたを閉めると給水が始まります。

準備 水栓を開き、洗濯物を入れる

1 上ぶたを閉め、**電源切/入** 電源を入れる

2 洗剤の入れかた(自動/手動)を確認する →P17

- 柔軟剤を手動で投入する場合は「お好み柔軟剤」コースで洗濯してください。→P36
- 自動投入を設定している場合、洗剤・柔軟剤は自動で投入されます。

3 ダイヤルを回し、使用するコースを選ぶ

必要に応じ、「カビケア」→P14を設定してください。

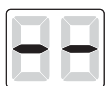
4 **スタート** 一時停止 **スタート** する

水のない状態でパルセーターが回転し、布量検知を開始します。

→P12

検知中表示

検知後は残時間を表示します。



- 検知後、水量ランプと行程ランプが点灯します。

手動投入時 →P18 は、洗剤を入れて上ぶたを閉める

洗剤は、布量検知後の待機中(約1分間)に入れてください。

- 必要に応じ漂白剤を入れてください。→P18
- 上ぶたが開いていると給水が途中で止まります。

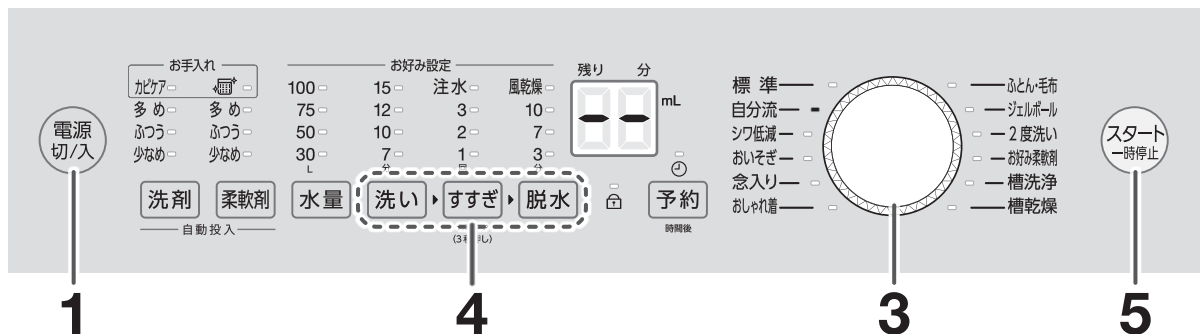
ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

自分流の運転内容を記憶させる

自分流コース

スタートして約1分後に前回の設定は消え、新しい設定を記憶します。



洗濯容量 16kg以下

購入時の設定	
洗 い	15分
すすぎ	2回 〔シャワー+ため〕
脱 水	5分

お知らせ

- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときも記憶しています。
- 洗剤を手動投入する場合、1分間の待機時間中に上ぶたを閉めると給水が始まります。

準備 水栓を開き、洗濯物を入れる

- #### 1 上ぶたを閉め、電源を入れる

電源 電源を入れる
- #### 2 洗剤の入れかた(自動/手動)を確認する →P17

 - 柔軟剤を手動で投入する場合は「お好み柔軟剤」コースで洗濯してください。→P36
 - 自動投入を設定している場合、洗剤・柔軟剤は自動で投入されます。
- #### 3 ダイヤルを回し、「自分流」コースを選ぶ

 - 記憶内容を表示します。変更がなければ手順5へ

必要に応じ、「カビケア」→P14を設定してください。
- #### 4 洗いすすぎ脱水 を押して、洗い時間、すすぎ回数・方法、脱水時間を設定する
- #### 5 スタートする

スタート一時停止

 - 水のない状態でパルセーターが回転し、水量ランプが点灯します。
布量検知 →P12

手動投入時 →P18 は、洗剤を入れて上ぶたを閉める
洗剤は、布量検知後の待機中(約1分間)に入れてください。

 - 必要に応じ漂白剤を入れてください。→P18
 - 上ぶたが開いていると給水が途中で止まります。



ブザーが鳴ったら、運転終了
水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

標準
シワ低減
おいそぎ
念入り
ジェルボール
2度洗い
自分流
コース

デリケートな衣類を洗濯する

おしゃれ着コース

洗濯できるもの

(新表示)  (旧表示)  左の取扱い表示があるデリケートな衣類

※これらの取扱い表示があっても洗えないものがあります。➡P10

- ウール・カシミア・アンゴラのセーター・カーディガンなど



- 絹・麻のワンピース・ブラウス・シャツなど



- 学生服・セーラー服・スラックス・スカート・ジャンパー・カーテンなど



洗濯前のチェック

初めて洗う衣類は、色落ちしないか確かめる

- 洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認してください。
- スカーフや外国製の衣類には色落ちしやすいものがあります。



毛素材などでプリーツ加工のものは、開かないように糸で留める

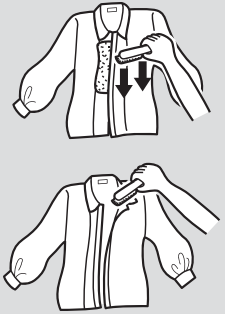
- 糸は乾いてから取ってください。



ボタン・刺しゅうが付いている衣類は裏返す

シミや部分汚れがないか確かめる

- シミは裏側にタオルをあて洗剤液を付け、一定方向にブラッシングしてください。
- ポケットまわり・そで口・えり・すその汚れは、洗剤液を付けブラッシングなどで軽くたたいて落としてください。



カーテンなどの大物以外は、洗い時間を7分以内にする

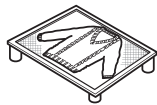
- カーテンのフックは、必ずはずしてください。
- 自動設定は、4分になっています。(縮みをおさえるため)

干しかた

- 風通しの良い日陰に干してください。

ウール・カシミア・アンゴラなどのセーター

形を整え、裏返して平干し



絹・麻などのワンピース・ブラウス

ハンガー干し



スカート

型を整えてハンガー干し
(伸びやすいものは平干し)



スラックス

折り目を合わせてハンガー干し



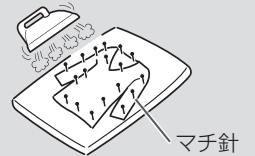
縮んだとき

1 伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打つ

2 スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをたっぷりかける

3 乾くまでそのままにしておく

- 衣類購入時に型紙をとっておくと便利です。



アイロン仕上げ

- 衣類の取扱い表示に従ってください。
- てかりの出やすいスカート・スラックスや刺しゅう・ビーズの付いたものは当て布をしてください。

アイロンの適正温度

綿・麻

(新表示)  ~200℃

(旧表示)  高 180~210℃

ポリエステル・毛・絹

 ~150℃

 中 140~160℃

アクリル系・ナイロン

 ~110℃ スチームなし

 低 80~120℃

当て布をしてアイロンがけをしてください。

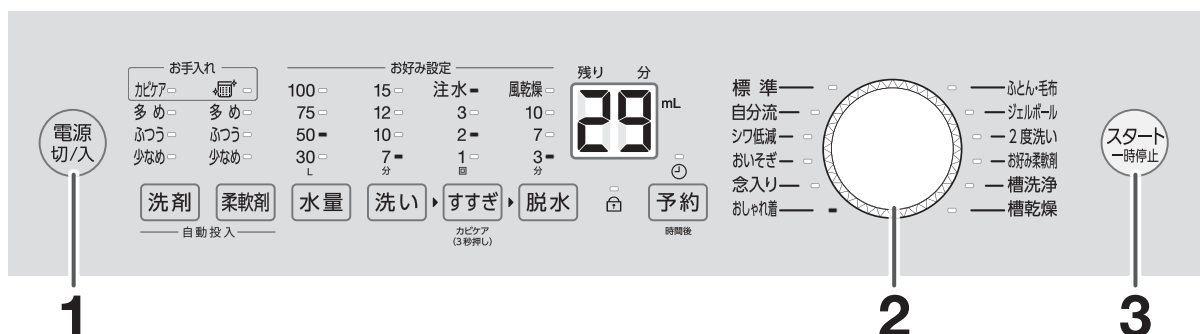


付記用語
あて布使用

アイロンがけができません。



(旧表示) 



洗濯容量 1.5kg 以下

■ 洗える量の目安

水量	洗える量
100L	1.5kg 以下
75L	
50L 自動設定	0.8kg 以下

■ 重さの目安





お願い

- 運転終了後、すぐに洗濯物を取り出し、陰干ししてください。長時間放置すると、シワや縮みの原因になります。

 お知らせ

- 洗剤は自動投入しません。手順4で入れてください。
- 柔軟剤を使う場合は、自動投入で入れてください。
- 水量は50Lに自動設定されます。お好みで変更できますが、布傷みを防ぐため30Lは設定できません。
- 給水後、洗濯物が浮き上がる時は、一時停止をして上から押さえてください。
- 手順3で上ぶたがロックされた場合は一時停止してください。ふたロックが解除されます。洗剤投入後上ぶたを閉め、再度「スタート/一時停止」ボタンを押してください。

準備 水栓を開き、洗濯物を入れる
● 30℃以下の水を使用してください。

- 1 上ぶたを閉め、 電源を入れる
- 2 ダイヤルを回し、「おしゃれ着」コースを選ぶ
- 3  スタートし、すぐに上ぶたを開ける
● 上ぶたを開けると、「ピピッ」音とともに「U4」を表示します。上ぶたを閉めると運転を再開します。
- 4 おしゃれ着用液体中性洗剤を「洗濯・脱水槽」内に入れ、上ぶたを閉める

ブザーが鳴ったら、運転終了
水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

おしゃれ着コース

毛布・ふとんを洗濯する

ふとん・毛布コース

必ず、大物洗い用洗濯ネット (CN-4) をご使用ください。別売 → P57
 使用しないと洗濯物が洗濯・脱水槽からはみ出し脱水中に異常振
 動し、洗濯物が傷んだり本体が故障したりする原因になります。
 その場合は保証の対象外になります。

洗濯できるもの

(新表示) (旧表示)

左の取扱い表示がある毛布・ふとん

毛布

洗濯容量 7.5kg 以下

- **アクリルまたはポリエステル 100%の毛布**
 ダブルサイズ (180cm×230cm) 以下 1枚まで
 シングルサイズ (140cm×200cm) 以下 2枚まで
- **綿毛布**
 シングルサイズ (140cm×200cm) 以下 5枚まで

ふとん

洗濯容量 2kg 以下

- **詰め物がポリエステル 100%の夏掛けふとん**
 詰め物: 1kg 以下
 大きさ: 180cm×210cm 以下
- **洗濯機で洗えると記載されている羽毛掛けふとん**
 洗濯後臭いの残る羽毛ふとんは洗えません。目立たない
 部分に水をつけて確認してください。
 大きさ: 150cm×210cm 以下

洗濯できないもの

毛布

- **純毛の毛布**
- **電気毛布**
 電気毛布は洗えるものと洗えないものがあります。
 電気毛布の取扱説明書に従ってください。
- **ロングパイル (毛足 1cm 以上) の毛布**
 洗濯すると毛倒れするおそれがあります。

ふとん

- **取扱い表示のないもの**
- **側生地がタオル地のもの (毛足 1cm 以上)**
 洗濯すると毛倒れするおそれがあります。
- **詰め物がポリエステル、羽毛以外のもの**

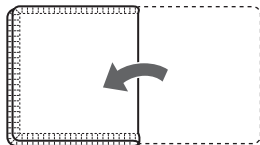


お知らせ • 厚手やサイズの大きいタオルケットも洗うことができます。

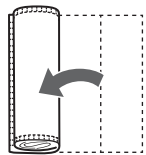
洗濯前の準備 大物洗い用洗濯ネットに入れてください

シングルサイズの場合

1 長い方を
2つ折りにする

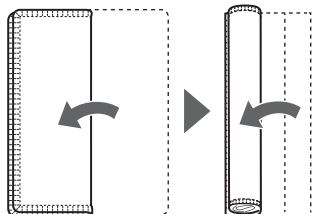


2 同じ方向に
3つ折りにする



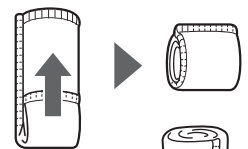
ダブルサイズの場合

1 短い方を
2つ折りにする

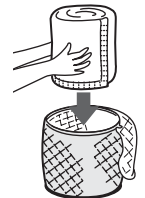


2 同じ方向に
3つ折りにする

3 巻く

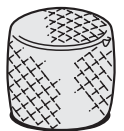


4 フチのある方を下にして
洗濯ネットに入れる



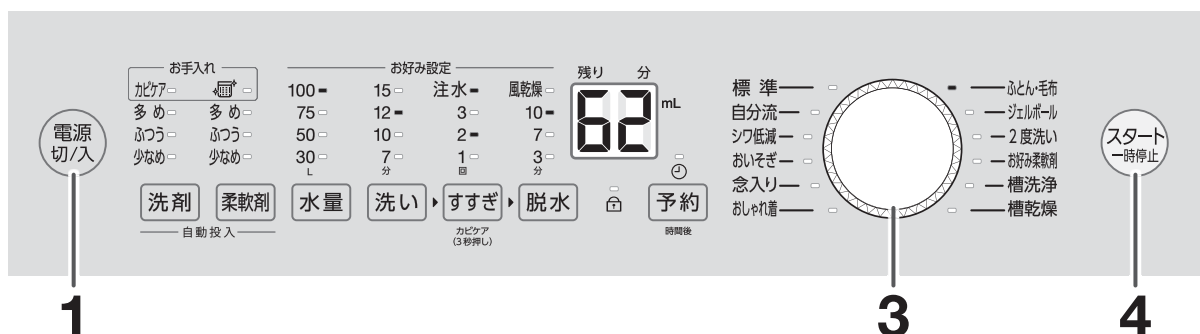
5 ファスナーを閉める

- ファスナーが付いてる方を上にして
洗濯・脱水槽に入れてください。



お願い

- ゴミや糸くずは、取り除いておいてください。
- 毛布を2枚以上入れる場合は、重ねて折りたたんでください。



■設定できる水量

100L 自動設定	○
75L	○
50L	×
30L	×

お願い

- 洗剤は、入れすぎないようにしてください。入れすぎると溶けずに残ることがあります。
- 夏掛けふとん・羽毛掛けふとんは、水に浮かないように均一によく押し込んでください。

洗濯が終わったら

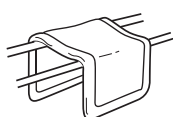
取り出すときは

洗濯ネットのファスナーを開けて、毛布・掛けふとんの中心部を持って引き出す。



乾燥は

風通しのよい日陰で自然乾燥、または毛布乾燥機能のある衣類乾燥機で乾燥する。

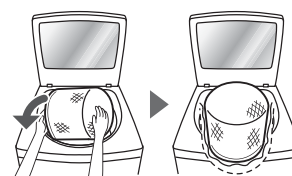


- 毛布は生乾きのうちにブラッシングするときれいに仕上がります。
- 綿毛布・掛けふとんの乾燥は、その取扱い表示に従ってください。

準備

水栓を開き、洗濯ネットに入れた毛布・掛けふとんを入れる

- 入れにくいときは、横向きに入れ、洗濯・脱水槽内で、洗濯ネットのファスナー側が上になるように起こす。



1

上ぶたを閉め、電源切/入 電源を入れる

2

洗剤の入れかた (自動/手動) を確認する → P17

- 柔軟剤を使う場合は、自動投入で入れてください。
- 自動投入を設定している場合、洗剤は自動で投入されます。

3

ダイヤルを回し、「ふとん・毛布」コースを選ぶ

必要に応じ、「カビケア」→ P14 を設定してください。

手動投入時 → P18 は、洗剤を入れて上ぶたを閉める

液体洗剤 ネットに入った毛布・ふとん全体に行き渡らせるため、洗濯・脱水槽に沿わせて入れてください。

粉末合成洗剤 溶け残りをなくするため、あらかじめ約5Lのぬるま湯(約30℃)でよく溶かしてください。溶かさずに入れると白く残ることがあります。



- 必要に応じ漂白剤を入れてください。→ P18

4

スタート一時停止 スタートする

- 上ぶたが開いていると給水が途中で止まります。

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

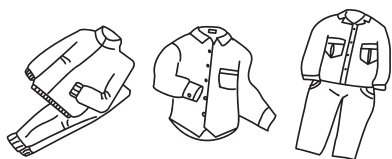
風乾燥をする

洗濯・脱水槽の高速回転で大量の風をとり込み、ヒーターを使わない省エネ方式で洗濯物の水分を飛ばします。少量の化繊混紡衣類の乾燥や、洗濯物の干し時間の短縮に使用します。

- 洗濯物の量・種類、室温・湿度、設置環境により仕上がり具合が変わります。
- 乾きムラや乾燥不足があるときは、その程度に応じて再度運転してください。
- ヒーターを使わないため、洗濯物が冷たく、乾いていないように感じる場合があります。

風乾燥できるもの

- トレーニングウェア・ワイシャツ・作業服など



ほぼ乾燥
できる容量

化繊混紡 **3.5kg** 以下

干し時間を短縮
できる容量

6kg 以下

お願い

- フリースなど厚手の衣類を風乾燥するときは、容量を2kg以下にしてください。運転中に飛び出し、破れる原因になります。



お知らせ

- 洗濯物の入れすぎは、乾燥不足や、シワ、洗濯物の飛び出しによる破れの原因になります。

風乾燥できないもの

以下の取扱い表示があるもの

(新表示)



弱く絞る

(旧表示)



- 色落ちしやすい衣類
- ウールの衣類
- シワが気になる衣類
綿100%シャツなど
- 型くずれしやすい衣類
肩パット入りなど

- 防水性のマット・シートや衣類など → P6
- 毛布・掛けふとん・シーツ

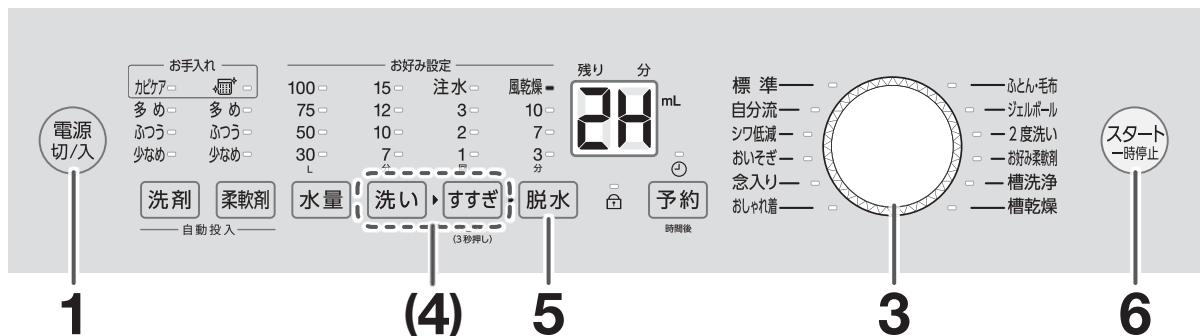
■風乾燥時間と洗濯物（種類・容量）の目安

風乾燥時間	化繊混紡・化繊の乾燥に	干し時間の短縮に
3 時間	化繊混紡の衣類 3.5kg 以下	綿の洗濯物が多いときなどに (タオルなど) 化繊混紡の洗濯物が多いときなどに (ワイシャツなど) 6kg 以下
2 時間	化繊の衣類 1kg 以下	
60 分	—	化繊の洗濯物が多いときなどに (ジャージなど)
30 分	—	



お知らせ

- 洗濯物をほぐすため定期的にかくはん運転をします。
- 「自分流」コースでは「風乾燥」を記憶します。
- 「シワ低減」「おしゃれ着」「ふとん・毛布」コースは設定できません。



(例) 2時間運転する場合

洗濯コース+風乾燥

準備 水栓を開き、洗濯物を入れる

1 上ぶたを閉め、 電源を入れる

2 洗剤・柔軟剤の入れかた (自動/手動)を確認する → P17

- 自動投入を設定している場合、洗剤・柔軟剤は自動で投入されます。

3 ダイヤルを回し、使用するコースを選ぶ

4 を押して、洗い時間、すすぎ回数・方法を選ぶ

5 を押して、風乾燥時間を選ぶ

→ 30分 → 60分 → 2時間 → 3時間 → なし

6 スタートする

手動投入時 → P18 は、洗剤を入れて上ぶたを閉める

待機中 (約1分間) に入れてください。

- 必要に応じ漂白剤を入れてください。 → P18
- 上ぶたが開いていると給水が途中で止まります。

ブザーが鳴ったら、運転終了

7 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除する

風乾燥のみ

準備 乾かしたい洗濯物を入れる

- 洗濯物をほぐして片寄らないように入れてください。振動が少なく乾きがよくなります。

3 ダイヤルを回し、「標準」コースを選ぶ

6 スタートする

風乾燥をする

コースの運転内容を変更する【好み設定】

コースの運転内容をお好みで変更して、「洗い」「すすぎ」「脱水」を個別に組み合わせたり、時間やすすぎ回数・方法などの内容を変更したりできます。

お好み設定できる内容 → P25

洗い・すすぎ・脱水の個別運転

洗い すすぎ 脱水

変更したい行程のボタンを押して、時間や回数を設定してください。

洗い すすぎ 脱水

変更したい行程のボタンを押して、時間や回数の表示を消灯させてください。

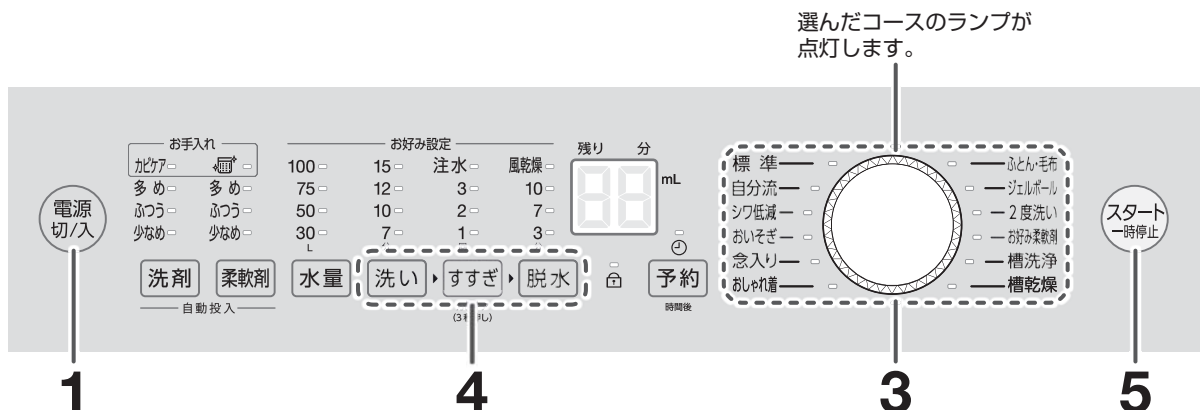
こんなときは	運転内容	操作するボタン	
		標準・シワ低減・ おいそぎ・念入り・ ジェルボール・ お好み柔軟剤	自分流・おしゃれ着・ ふとん・毛布・ 2度洗い
洗いだけしたいとき	洗いのみ 水は残ります。	<input type="checkbox"/> 洗い	<input type="checkbox"/> 洗い <input type="checkbox"/> すすぎ <input type="checkbox"/> 脱水
予洗いしたいとき のりづけしたいとき	洗い→脱水	<input type="checkbox"/> 洗い <input type="checkbox"/> 脱水	<input type="checkbox"/> 洗い <input type="checkbox"/> すすぎ <input type="checkbox"/> 脱水
すすぎの水を再利用したいとき すぐ干さないとき	洗い→すすぎ 水は残ります。	<input type="checkbox"/> 洗い <input type="checkbox"/> すすぎ	<input type="checkbox"/> 洗い <input type="checkbox"/> すすぎ <input type="checkbox"/> 脱水
すすぎだけしたいとき	すすぎのみ 排水→脱水から始めます。 水は残ります。	<input type="checkbox"/> すすぎ	<input type="checkbox"/> 洗い <input type="checkbox"/> すすぎ <input type="checkbox"/> 脱水
すすいで脱水したいとき	すすぎ→脱水 排水→脱水から始めます。	<input type="checkbox"/> すすぎ <input type="checkbox"/> 脱水	<input type="checkbox"/> 洗い <input type="checkbox"/> すすぎ <input type="checkbox"/> 脱水
脱水だけしたいとき	脱水のみ 水があれば排水から始めます。	<input type="checkbox"/> 脱水	<input type="checkbox"/> 洗い <input type="checkbox"/> すすぎ <input type="checkbox"/> 脱水
排水だけしたいとき	排水のみ	<input type="checkbox"/> 脱水	<input type="checkbox"/> 洗い <input type="checkbox"/> すすぎ <input type="checkbox"/> 脱水

設定したら、次の操作をして運転を終了させてください。

スタートし、排水が終わったら 電源を切る

お知らせ

- 「2度洗い」コースは、自動で予洗いができます。



お知らせ

- 以下のコースの洗剤・洗濯物の入れかたは各ページを参照してください。
「おしゃれ着」コース → P28 ~ 29
「ふとん・毛布」コース → P30 ~ 31
- 変更した内容は記憶しません。記憶させたいときは、「自分流」コース → P27 をご利用ください。
- すすぎや脱水から始めるときは、洗濯物の片寄りによる異常振動を防ぐため、洗濯物は均等に入れ、上から手で押さえてください。
- を表示したときは、洗濯物を均等に入れ直してください。

準備 水栓を開き、洗濯物を入れる

1 上ぶたを閉め、 電源を入れる

2 洗剤・柔軟剤の入れかた（自動/手動）を確認する → P17

- 柔軟剤を手動で投入する場合は「お好み柔軟剤」コースで洗濯してください。 → P36
- 自動投入を設定している場合、洗剤・柔軟剤は自動で投入されます。

3 ダイヤルを回し、使用するコースを選ぶ

必要に応じ、「カビケア」 → P14 を設定してください。

4 を押して、洗い時間、すすぎ回数・方法、脱水時間を設定する

5 スタートする

手動投入時 → P18 は、洗剤を入れて上ぶたを閉める

洗剤は、布量検知後の待機中（約1分間）に入れてください。

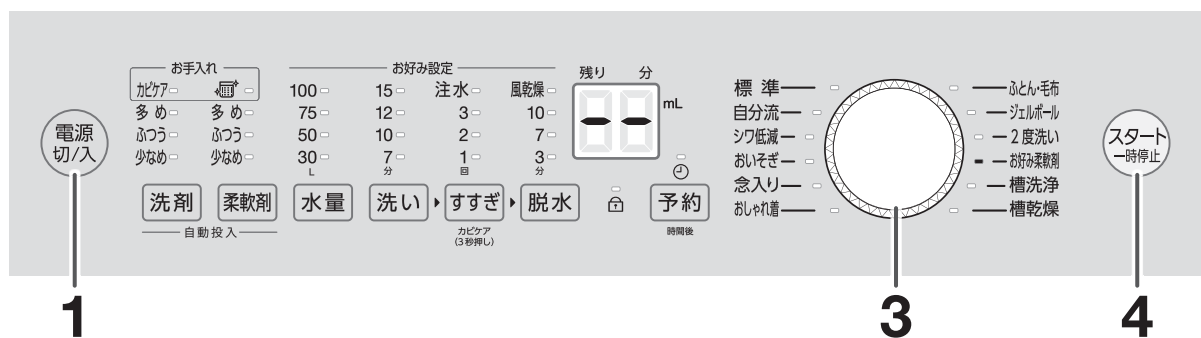
- 必要に応じ漂白剤を入れてください。 → P18
- 上ぶたが開いていると給水が途中で止まります。

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

柔軟剤の香りをしっかりつけたい

お好み柔軟剤コース



洗濯容量 16kg以下

お知らせ

- 洗剤を手動投入する場合、1分間の待機時間中に上ぶたを閉めると給水が始まります。
- 柔軟剤を入れるタイミングは、最終すすぎの給水後です。ブザーでお知らせします。運転を再開しない場合、10分おきに2度ブザーが鳴ります。

準備 水栓を開き、洗濯物を入れる

1 上ぶたを閉め、**電源切/入** 電源を入れる

2 洗剤の入れかた(自動/手動)を確認する →P17

- 柔軟剤は自動投入しません。手順**5**で入れてください。
- 自動投入を設定している場合、洗剤は自動で投入されます。

3 ダイヤルを回し、「お好み柔軟剤」コースを選ぶ

必要に応じ、「カビケア」→P14を設定してください。

4 **スタート一時停止** スタートする

- 水のない状態でパルセーターが回転し、水量ランプが点灯します。
布量検知 →P12

手動投入時 →P18 は、洗剤を入れて上ぶたを閉める

洗剤は、布量検知後の待機中(約1分間)に入れてください。

- 必要に応じ漂白剤を入れてください。 →P18

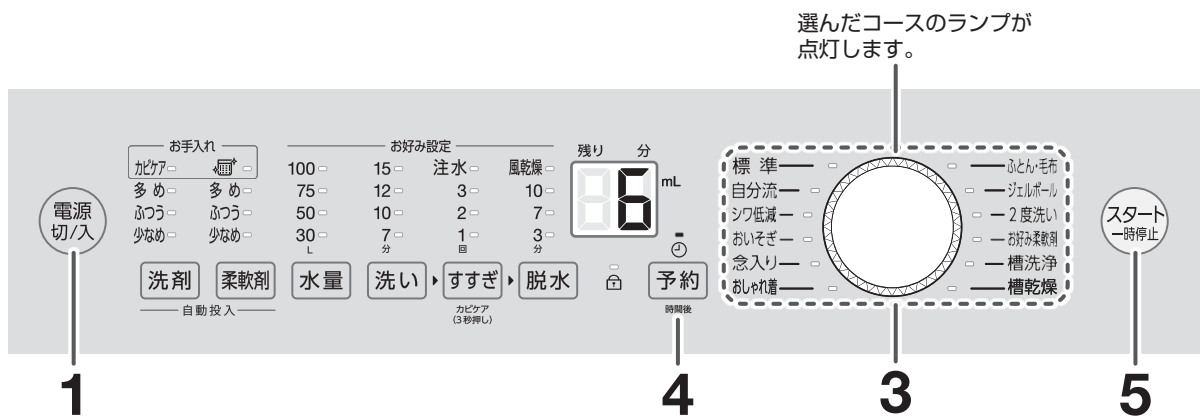
5 ブザーが鳴り、OP(オープン)と表示したら上ぶたを開け、柔軟剤を「洗濯・脱水槽」内に入れる



6 上ぶたを閉める

ブザーが鳴ったら、運転終了
水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

予約運転をする



(例) 6 時間後に運転を終了させる場合

お願い

- 水栓からの水もれがないか確認してください。
- 色移りしやすい衣類は、一緒に洗濯しないでください。
- 衣類のシワ付きを防ぐため、運転終了後すぐに干してください。

ジェルボール型洗剤

直接、「洗濯・脱水槽」内に入れてください。その際、ぬれた洗濯物から離し、洗剤に水分がつかないようにしてください。

(洗剤が流れ出てシミ・色落ちの原因)

粉石けん・液体石けん

固まる場合があるため、使わないでください。

お知らせ

- 予約時は使えません。
 - ・おしゃれ着用液体中性洗剤
 - ・液体漂白剤
- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときは、予約が取り消されます。
- 運転終了時間は、水道水圧・排水条件などで変わります。
- 待機中は、上ぶたはロックされません。

予約待機中の運転内容の確認	予約 を押す (5 秒間表示)
予約の取り消し	電源を切る
予約の変更	電源を切り設定し直す

準備 水栓を開き、洗濯物を入れる

1 上ぶたを閉め、**電源切/入** 電源を入れる

2 洗剤の入れかた (自動/手動) を確認する →P17
「予約時の洗剤類の入れかた」→P18

- 柔軟剤を使う場合は、自動投入で入れてください。
- 自動投入を設定している場合、洗剤は自動で投入されます。

3 ダイアルを回し、使用するコースを選ぶ

- 「おしゃれ着」「2度洗い」「槽洗浄」「槽乾燥」コースは設定できません。

必要に応じ、「カビケア」→P14を設定してください。

4 **予約** 運転終了までの時間を設定する

- 2 時間後から 24 時間後までを 1 時間単位で予約できます。

5 **スタート一時停止** スタートする

- 水のない状態でパルセーターが回転し、水量ランプが点灯します。 布量検知 →P12

手動投入時 →P18 は、洗剤を入れて上ぶたを閉める





- スタートして約 1 分後、予約ランプ以外が消灯します。
- 上ぶたが開いていると給水が途中で止まります。

ブザーが鳴ったら、運転終了
水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

こんなとき

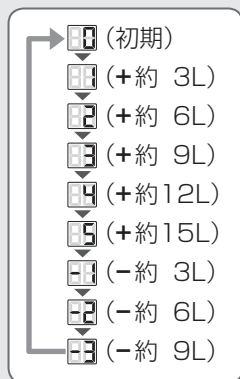
自動で決まる水量を増やしたい／減らしたい

自動で決まる水量を、少なめや多めに調節することができます。洗濯をする前に設定してください。

- 1  電源を入れ、 を押しながら、 を約3秒間押し
• 「ピー」と鳴り、 を表示します。

2 を押して、水量を調節する


- 押すたびに調節する水量が変わります。
- 水量は、洗濯物の量や質・水道水圧により変わります。
- 最低水量30L～最高水量100Lの範囲内で調節されます。
- 「1」変更することにより、約3L増減します。






3 電源を切る

- 電源を切っても、設定内容を記憶しています。

解除

- 設定時と同じ操作をする
-  (初期) に設定する。

風呂の残り湯を使いたい

- 1 水栓を開き、洗濯物を入れる
 - 洗剤を手動投入する場合は、洗剤を「洗濯・脱水槽」内に入れる。
- 2  電源を入れる
- 3 ダイヤルを回し、使用するコースを選ぶ
- 4  を押して、水量を設定する
- 5 洗濯物がつかるまで残り湯(50℃未満)を洗濯・脱水槽に入れる
 - こぼさないようにご注意ください。
- 6 上ぶたを閉め、 スタートする
 - 設定水量まで残り湯が入っていない場合は、水道水が追加されます。



お知らせ

- 洗剤の自動投入を使う場合、洗剤投入時は水道水が給水されます。

運転途中に運転内容を変更したい

水量の変更

 を押し

- すすぎ終了時まで変更できます。

洗い・すすぎ・脱水・風乾燥の内容変更

   を押し、それぞれ設定する

- 洗い終了時まで変更できます。

お好み設定 ➡ P34～35

その他の変更は、電源を入れ直し、設定し直してください。

終了ブザー音を消したい

電源を入れ、 を約3秒間長押しする

- 設定が完了すると「ピー」と鳴り、運転が始まります。

再度鳴らしたいとき

- 設定時と同じ操作をする
- 「ピピッ」と鳴り、設定完了

- 電源を切っても、設定内容を記憶しています。

凍結のおそれがある

脱水運転終了後も、給水ホースや本体内部には水が少し残っています。気温が低くなると、その水が凍結してしまうことがあります。

凍結防止方法

その1 凍結防止(残水排水)設定をする

脱水運転が終了して9分後、残水を自動で排水します。設定すると運転終了から10分間 **Ud** を表示します。

電源切/入 電源を入れ、**脱水** を押しながら、

スタート一時停止 を約3秒間押す

- 「ピー」と鳴り、設定完了

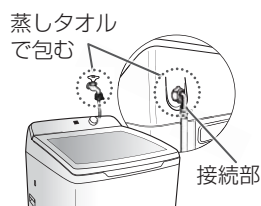
解除

設定時と同じ操作をする

- 「ピピッ」と鳴り、解除完了

凍結したときは…

- 1** 給水ホースの接続部(後側にあります)を蒸しタオルで包む



- 2** 水栓を閉じ、給水ホースをはずし、お湯(45℃以下)につける



- 3** 約2Lのお湯(50℃未満)を洗濯・脱水槽に入れ、約10分間放置する

- 4** 給水ホースをつないで水栓を開き、次の内容を確認する

- 手でパルセーターが回せるか
- 運転して給水・排水するか

その2 給水ホース・本体内部の水を抜く

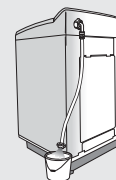
- 1** 水栓を閉じ、上ぶたを閉める

- 2** **電源切/入** 電源を入れ、ダイヤルを回し、「おしゃれ着」コースを選ぶ

- 3** **スタート一時停止** スタートし、すぐに **電源切/入** 電源を切る

- 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

- 4** 給水ホースの水栓側をはずし、給水ホース内の残水をバケツなどで受ける



- 5** **電源切/入** 電源を入れ、ダイヤルを回し、「標準」コースを選び、**脱水** 「3分」を設定する

- 6** **スタート一時停止** スタートする

- 本体内部の水を排水するためです。

お手入れ

汚れたら

本体

水滴・糸くず・汚れが付いたら…

2～3回ご使用ごとに汚れを取り除く

- 汚れがひどい場合は、うすめた台所用中性洗剤または石けん水を付けて拭き取った後、絞ったやわらかい布で水拭きしてください。

ご注意

- 上ぶたなどのプラスチック部分や本体に、洗剤・柔軟剤・漂白剤が付いた場合…
すぐに水を含ませたやわらかい布で拭き取ってください。放置するとプラスチック部品が割れる原因になります。
- 住宅用合成洗剤・クレンザー・ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。プラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書に従ってください。
- 上ぶた（ガラス面）に薬品やガラスクリーナーなどを使わないでください。周辺部品のさびや破損の原因になります。

月1回程度

E2を表示したら

排水口

排水口は糸くずや汚れがたまりやすいため、定期的に糸くずなどを取り除いてください。

- 放置すると臭いや水もれ、排水できない原因になります。



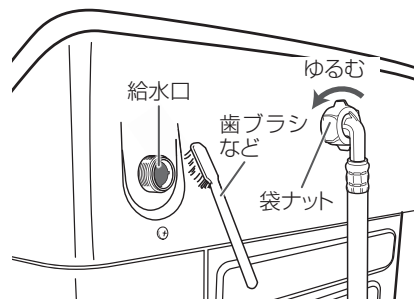
給水時間が長くなったら

E1を表示したら

給水口

給水口にゴミがたまると、水の出かたが悪くなります。（給水口は後側にあります。）

- 1 水栓を閉じ、上ぶたを閉める
- 2 **電源** 電源を入れ、ダイヤルを回し、「おしゃれ着」コースを選ぶ
- 3 **スタート** スタートし、すぐに **電源** 電源を切る
 - 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。
- 4 袋ナットをゆるめてはまず、歯ブラシなどでゴミを取り除く



- 5 袋ナットを傾きのないように確実に締め付ける（傾いて取り付けると水もれの原因）

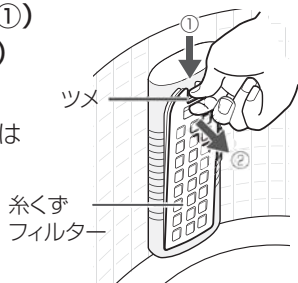
運転後毎回

糸くずフィルター

ネットが目詰まりすると、ゴミが取れにくくなります。

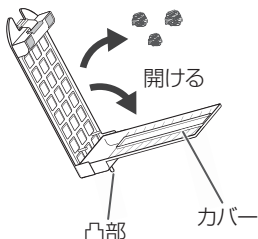
- 1 上部をつまんで (①) 手前に引いて (②) はまず

- 糸くずフィルターは2カ所あります。

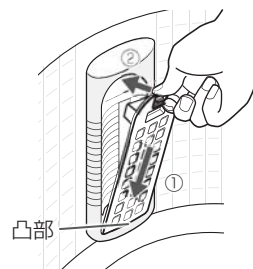


- 2 裏返してカバーを開け糸くずを取り除く

- 取りにくいときは、水洗いしてください。



- 3 カバーを閉め、糸くずフィルターの凸部を洗濯・脱水槽内に差し込んでから (①)、全体を押し込む (②)



お願い

- 必ず確実に取り付け洗濯してください。（衣類が傷む原因）
- お手入れは毎回行ってください。糸くずをためたまま洗濯をするとネット部の寿命が短くなったり、糸くずが逆流して洗濯物に付いたりする場合があります。



お知らせ

- 消耗部品のため、ネットが破れたときは、お買い上げの販売店にてお買い求めください。

別売▶P57

2～3カ月に
1回程度

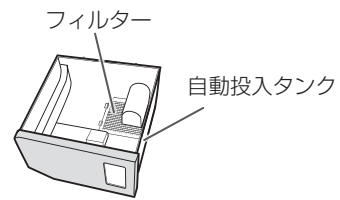
汚れたら

自動投入タンク・経路

次のような場合にお手入れしてください。

- 2～3カ月ごとが目安
- 1カ月以上自動投入機能を使わなかったとき
- タンク内の残量が少ない状態で1週間以上洗剤・柔軟剤を補充しなかったとき
- 自動投入タンクに洗剤・柔軟剤などを間違っに入れてしまったとき
- タンク内の洗剤・柔軟剤がゼリー状になったとき

お願い • タンクの中のフィルターは、はずさないでください。



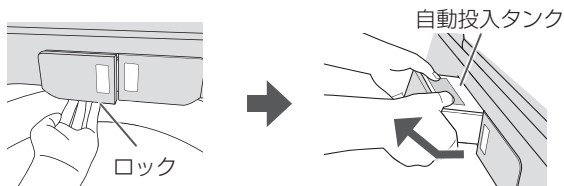
液体洗剤側と柔軟剤側は同時にお手入れできません。別々に行ってください。

1 水栓を開き、電源を入れる

- 洗濯・脱水槽内に衣類を入れないでください。

2 自動投入タンクを取りはずす

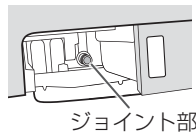
- タンク下部のロックを押して引き出す
- タンクを両手で持ち、斜め上に引き抜く



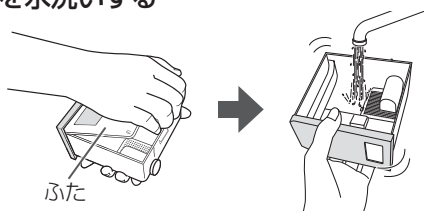
- 液体が入ったままタンクを引き出すと、液がもれることがあります。その場合はすぐに拭き取ってください。

お願い

- ジョイント部は拭かないでください。(傷がついて洗剤液がもれる原因)

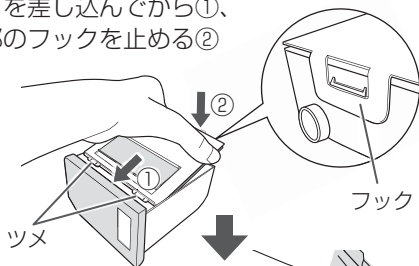


3 ふたをはずし、ぬめりが取れるまでタンクの中を水洗いする



4 ふたをはずし、タンクを取り付ける

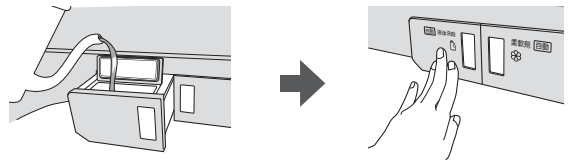
- ツメを差し込んでから①、後部のフックを止める②



- 自動投入タンクは斜め上から差し込む

5 約40℃のお湯を400mL程度タンクに入れ、タンクを閉める

- カチッと音がするまで押し込む



6 洗い を押しながら、スタート一時停止 を約3秒間押す

- 「ピー」と鳴り、右図のランプが点滅します。



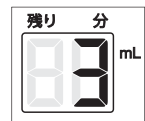
7 洗剤タンクの場合は、

洗剤 を押し、スタート一時停止 を押して、スタートする

柔軟剤タンクの場合は、

柔軟剤 を押し、スタート一時停止 を押して、スタートする

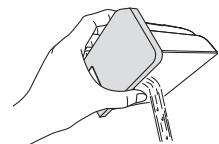
- 残時間「3分」と表示したら洗浄運転が始まります。



8 約5分後、ブザーが鳴ったら、運転終了

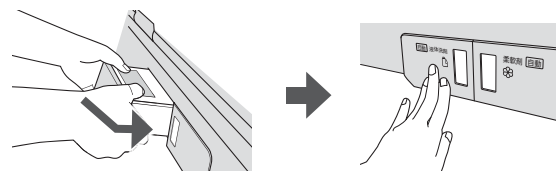
- 経路洗浄水は自動で排水されます。

9 タンクを取りはずし、残った水を捨て、水分を拭き取る



10 タンクを取り付ける

- 自動投入タンクは斜め上から差し込む
- カチッと音がするまで押し込む



お手入れ

お手入れ (つづき)

「」と「槽洗浄」が点滅したら

必要に応じて

洗濯・脱水槽

汚れ・臭い

■汚れ・臭いを防ぐ

- 使わないときは上ぶたを開放して洗濯・脱水槽の水分を取り除く
- 「槽乾燥」コースを運転して洗濯・脱水槽の水分を取り除く



「」と「槽洗浄」ランプが点滅したら…

(槽洗浄お知らせサイン)

- 「槽洗浄」(3時間) コースでお手入れする

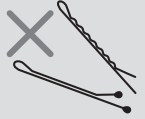
■汚れ・臭いが発生したら…

- 「槽洗浄」(12時間) コースでお手入れする

さび

■さびを防ぐ



- 赤さびの混じった水やヘアピンなどさびやすいものを入れないでください。
- 水を入れたまま長時間放置しないでください。



■さびが付いたら… (もらいさび)

- やわらかい布かスポンジに、市販のクリームクレンザーを付けてさびを拭き取る
- 洗濯・脱水槽を傷めるため、金属たわしなどは使わないでください。



コース	所要時間(約)	こんなときに	使用するクリーナー
槽乾燥	60分	・臭いの予防に	—
槽洗浄	3時間	・「  」と「槽洗浄」ランプが点滅したら ・汚れ・臭いの予防に	・衣類用の塩素系漂白剤 ・市販の塩素系洗濯槽クリーナー
	12時間	・汚れ・臭いが発生したら ・臭いが気になるときに	・洗濯槽クリーナー (SWCLEAN-2)  別売 → P57

お願い

- 洗濯槽クリーナーを使うときは
 - ・換気を十分にしてください。
 - ・洗濯槽クリーナーの説明書をよくお読みください。
 - ・ゴム手袋などをして肌を保護してください。
 - ・本体に付着したら、すぐに拭きとってください。





お知らせ

- 運転内容の変更はできません。
- 「予約」は設定できません。

槽乾燥コース(60分)



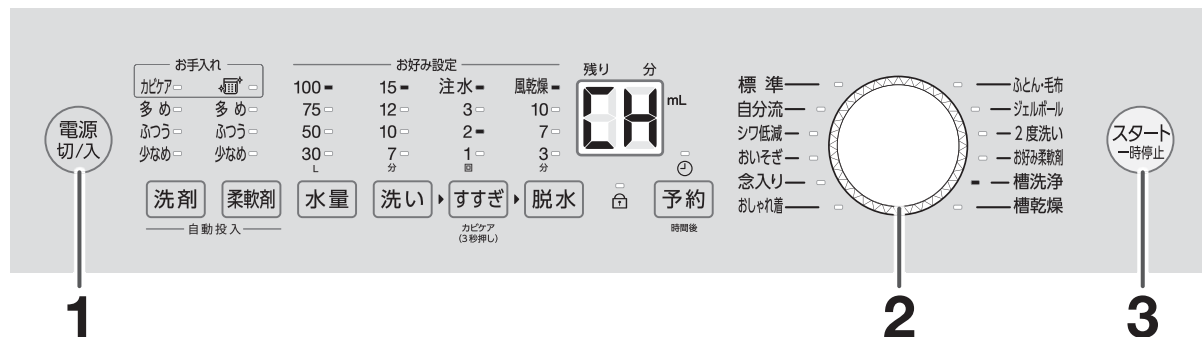
- 洗濯物は入れずに運転してください。

-  電源を入れ、上ぶたを閉める
- ダイヤルを回し、「槽乾燥」コースを選ぶ
-  スタートする

ブザーが鳴ったら、運転終了

洗濯・脱水槽（つづき）

槽洗浄コース（3時間、12時間）



(例) 12時間コースを選んだ場合

お願い

- 酸素系漂白剤や台所用漂白剤は使わないでください。泡が大量に発生し水もれの原因になります。
- 洗浄液を入れたまま24時間以上放置しないでください。
(故障の原因)

準備 水栓を開く

- 糸くずフィルターが掃除されていることを確認してください。
- 洗濯物は入れないでください。

1 電源を入れる



2 ダイヤルを回し、「槽洗浄」コースと運転時間（3時間／12時間）を選ぶ

- 右回し：0H → 3H 時間表示が切り替わります。
(3時間) (12時間)
- 左回し：3H → 0H 時間表示が切り替わります。
(12時間) (3時間)

3 上ぶたを開けたまま、スタート/一時停止ボタンを押してスタートする

4 給水が止まったら、塩素系漂白剤または洗濯槽クリーナーなど（左表参照）を「洗濯・脱水槽」内に入れ、上ぶたを閉める

- 上ぶたが開いているため、「ピピッ」音とともに0Hを表示します。
- 上ぶたを閉めると運転を開始します。数分間のかくはん後、約2時間または11時間つけおきをします。その後、洗い・すすぎ・脱水をします。

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。
- 浮き出た洗剤カスを拭き取ってください。

コース	クリーナーの種類	使用量
3時間	衣類用の塩素系漂白剤	250mL
	市販の塩素系洗濯槽クリーナー	容器に記載の使用量をご確認ください。
12時間	洗濯槽クリーナー (SWCLEAN-2)	1.5L (全量)

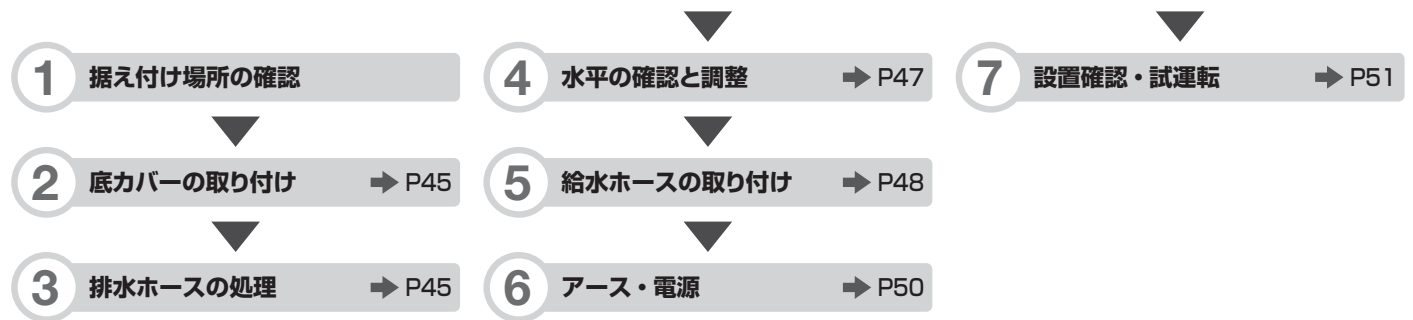
据え付け

据え付けは販売店または専門業者にご依頼ください

この据え付けかたどおりに設置・取り付けをしないと事故・損害を生じても当社は一切責任を負えません。

据え付け前に、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。

据え付け後は、必ず試運転をして、水もれや異常音が発生しないことを確認してください。



準備 据え付け前に排水口の掃除をしてください。

- 排水口に糸くずや汚れがたまっていると、臭いや水もれ、排水できない原因になります。

1

据え付け場所の確認

警告



浴室などの湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない

(感電・漏電火災の原因)

お願い

- 本体を移動するときは側面のとっ手を持ってください。本体を引きずると脚ゴムがはずれ、運転中に振動・異常音が発生するおそれがあります。



お知らせ

- 洗濯・脱水槽に水滴が残っていたり排水ホースから水が出たりすることがありますが、工場での検査時のものです。故障や不良ではありません。

次のような場所には、設置しない

- 直射日光のあたる場所
(プラスチック部品の変色・変形の原因)
- 冬期に凍結のおそれのある場所
- 平らでない床・弱い床・タイルなどのすべりやすい床の上
振動や騒音が大きくなります。床が弱いときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ブロック・レンガ・角材やキャスター付きの台の上などの不安定な場所
(振動や騒音、本体が倒れる原因)
- 高い置台の上
(振動による本体の落下により、けが、本体・壁・床の破損、水もれなどの原因)

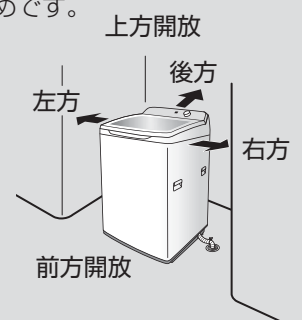
テレビ・ラジオなどの家電製品に近付けない
(画像の乱れ・雑音の原因)

包装用台座は据え付け台として使わない
(本体故障の原因)

本体は前方や上方を開放し、壁から表の寸法以上離すこと

異常な振動や音を防ぐためです。

場所	離隔距離(cm)
左方	※1.5
右方	※1.5
後方	1.5
下方	0



※排水ホース側は、壁から8cm以上、真下排水パイプを使用した場合、排水ホース側は、壁から15cm以上

洗濯機トレーの使用をおすすめします

気温と水温の差が大きいと、本体の内側に結露(露付き)が生じます。この結露や水はねで床がぬれるのを防ぐためです。

別売 → P57



2

底カバーの取り付け

警告



底部から手足が入る場合は、付属の底カバーを取り付ける

(回転部などで手足のけがや感電の原因)

排水ホースを左側に付け換えるときは、底カバーを取り付ける前にホースの付け換え作業をしてください。

→P47



底カバーは上側の梱包材の中に収納されています。必ず取り出してください。ネジは取扱説明書の袋の中に入っています。

- 取り付けなくてもよい場合でも、引っ越しなどで必要になる場合がありますので、底カバーは大切に保管してください。

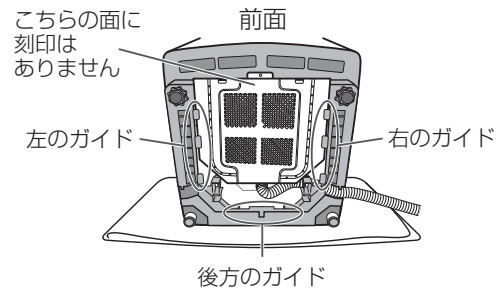
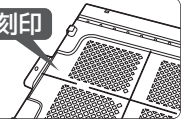
1 上ぶたが開かないようにテープなどで固定する

2 毛布などを敷き、本体を後側へ静かに倒す

3 本体の左右のガイドに沿って底カバーを差し込み、後方のガイドに当たるまで押し込む

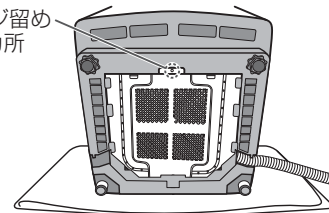
底カバーは刻印(「UP」「FRONT」)のある面が本体の内側になるように差し込む

刻印



4 1カ所をネジ留めし、固定する

ネジ留め1カ所



5 本体をゆっくり起こす

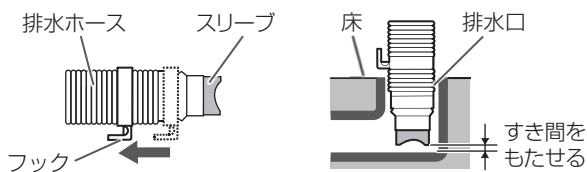
3

排水ホースの処理

排水ホースを排水口に差し込む

フックをずらし、排水口に差し込む

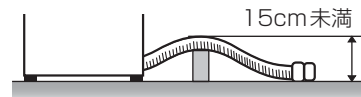
スリーブは、排水ホース先端がふさがれて排水が悪くならないようにすき間をもたせるものです。必ず取り付けてご使用ください。



排水ホースは、排水時の水の力や振動などで動く場合がありますので、排水口にしっかり差し込み抜けないことを確認してください。

お願い

- 敷居などで排水ホースが高くなると、排水できないことがあります。途中の立ち上がりは15cm未満にしてください。



- 排水ホースがよじれたり、つぶれたり、浮き上がった、コンクリートブロックなどにこすれたりしないように処置してください。

(排水できない、水もれする原因)



コンクリートブロックなど (ホースが破れるおそれ) (排水が悪くなるおそれ)

据え付け (つづき)

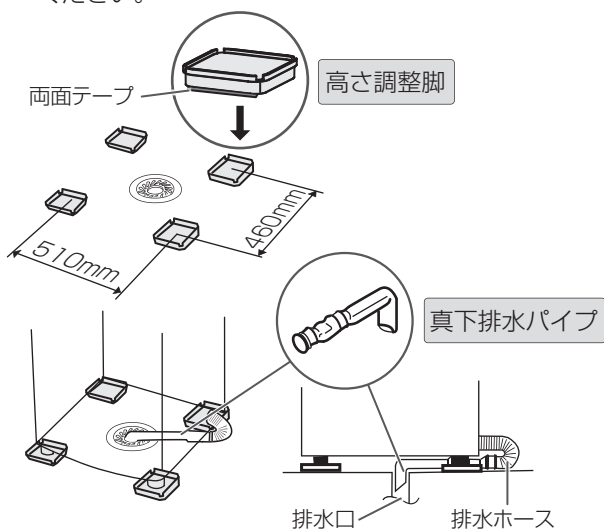
3

排水ホースの処理 (つづき)

排水口が本体の下にある場合

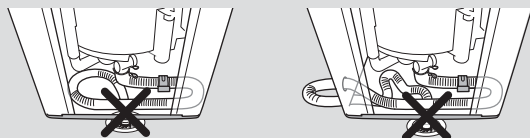
別売の真下排水パイプと高さ調整脚をお買い求めください。別売➡P57

※取り付け方法は、それぞれ別売部品の説明書に従ってください。



ご注意

- 本体下の排水口に直接排水ホースを接続することは、内部の回転部品に接触し、ホースの破れや異常音の原因になりますので絶対におやめください。



お願い

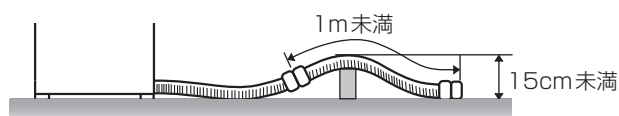
- 必ず高さ調整脚を敷いてください。本体が真下排水パイプに乗り上げて異常振動したり、破れて水もれしたりする原因になります。
- 洗濯パンのエルボがある場合は、エルボを取りはずして真下排水パイプをご使用ください。

排水ホースを延長する場合

別売の排水ホース補修キットをお買い求めのうえ、取り付けてください。別売➡P57

排水ホースを延長する場合や途中で高くなる場合は、次の表に従ってください。

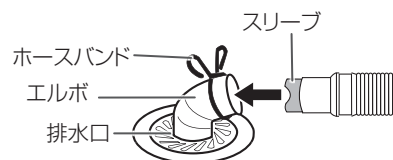
排水ホースの状態	排水ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	15cm 未満	1m 未満
途中で高くない場合	—	3m 未満



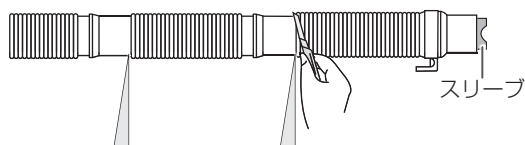
排水口がエルボの場合

排水ホース先端部をエルボにしっかり差し込み、別売のホースバンドで確実に固定してください。別売➡P57

- スリーブははずさないでください。



排水ホースが長すぎる場合



本体と排水口の距離に応じて、2カ所のうち、どちらかを切って先端にスリーブをはめ直してください。

3 排水ホースの処理 (つづき)

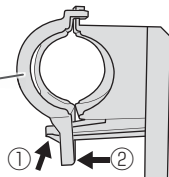
排水ホースを左側に付け換える場合

出荷時、排水ホースは本体右側から引き出されています。排水口の位置が本体左側にある場合は、次の手順で付け換えてください。

1 毛布などを敷き、本体を後側へ静かに倒す (上ぶたが開かないようにテープなどで固定する)

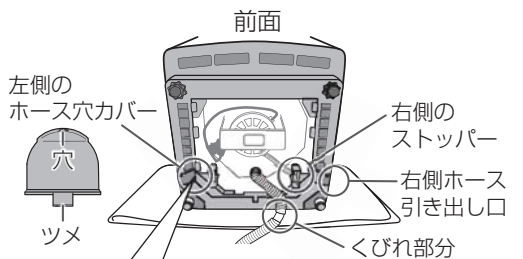
2 排水ホースを固定している右側のストッパーをはずす

①を手前に引きながら、もう片方の手で②を押す



3 右側のホース引き出し口から排水ホースを引き抜く

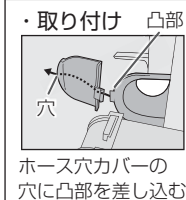
4 左側のホース穴カバーをはずして、右側のホース穴に取り付ける



・はずす
底側からツメをはずす



・取り付け
凸部



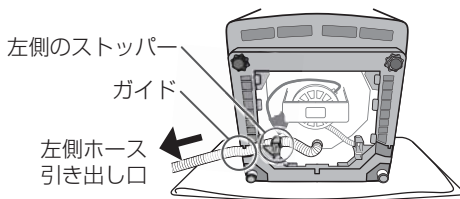
マイナスイドライバーなどを使うとはずしやすい

ホース穴カバーの穴に凸部を差し込む

5 左側のホース引き出し口から排水ホースを引き出し、ガイドにはめ込む

6 排水ホースのくびれ部分を左側のストッパーで固定する

・2でははずしたストッパーを、はずしかたの逆の手順で確実に取り付ける。(内部でホースがたるむと水もれ等の原因)



7 本体をゆっくり起こす

8 フックをずらし、排水ホースを排水口に差し込む

4 水平の確認と調整

設置場所・設置面の状態により、本体が水平に置けない場合があります。以下の手順に従って、ガタつきをなくし、水平設置を確認してください。

1 ロックナットをゆるめる



2 ガタつきがないように調整足 (前面2カ所) の高さを調整する

・本体を傾け前面を浮かし、調整足を回してください。

3 ロックナットを回してしっかり締め付け固定する

・調整が終わったら、最後にもう一度しっかり締め付けてください。
(締め付け不足は振動の原因)

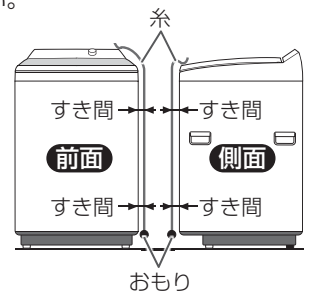
4 水準器で水平度を確認する

水準器を置く場所

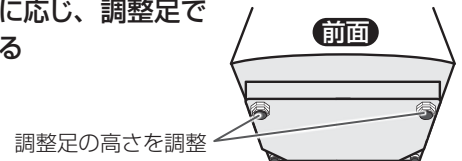
・水準器は自動投入タンクの上の平らな箇所に置いてください。
・水準器がない場合は、おもりを付けた糸を下図のように下げ、前面と側面の水平度を確認してください。



糸と本体のすき間が上下同じなら水平



5 水平度に応じ、調整足で調整する



6 本体上端の対角 (右前・左後および左前・右後) を押さえて、ガタつきがないか確認する



ご注意

・水平に設置できていないと本体の移動・異常振動・騒音・水もれ・故障の原因になります。必ず水平になるよう調整してください。

据え付け (つづき)

5

給水ホースの取り付け

- 給水ホース・マジックつぎ手は、付属品または当社専用の新品のものを使用してください。
- 水栓にはマジックつぎ手が見えるものと見えないものがありますので、ご注意ください。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、マジックつぎ手や給水口から水もれがないか確認してください。

step 1

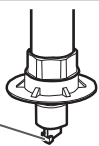
水栓形状を確認する

横水栓	角口水栓	万能ホーム水栓	自在水栓	カップリング横水栓
<p>付属の給水ホースからマジックつぎ手ははずし(「マジックつぎ手を付属のホースからはずす」参照)、取り付けてください。</p>		<p>別売の給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けてください。別売 → P57</p> <p>②本体 ①アダプター パッキン ③給水ジョイント部</p> <p>詳しくは、CB-J6の説明書をお読みください。</p>		
<p>オートストッパー水栓(洗濯機用)</p> <p>壁埋め込み以外 壁埋め込みタイプ</p> <p>給水ホースのロックレバーが引っかからない、しっかりと差し込めない、ぐらつくなどの場合は水栓メーカーにご確認ください。</p>		①②③を使用	①③を使用	③を使用
<p>直接、給水ホースを取り付けてください。付属のマジックつぎ手は使用しません。 → step 3</p>		<p>給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けた場合は、付属のマジックつぎ手を使用せず、直接給水ホースを取り付けてください。 → step 3</p>		

給水ホースを取り付ける前に

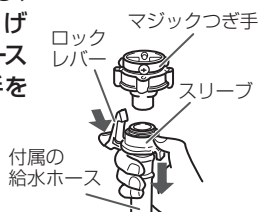
給水栓ジョイント部
汚れ、カルキ、さびなど
(水もれの原因)

必ず汚れなどをぬれた布などで拭き取ってください。汚れが取れなかったり、さびや傷がある場合は、水栓を取り替えてください。



マジックつぎ手を 付属のホースからはずす

ロックレバーを押し、スリーブを引き下げて、付属の給水ホースからマジックつぎ手ははずす



本書に記載している別売部品以外は、日本電機工業会規格 JEM1206 に準拠している水栓(オートストッパー付、ツバあり)をお使いください。水栓メーカーの洗濯機用水栓でも適合しないものがあり、水もれのおそれがあります(保証の対象外)。特にツバのないものは使用できません。ご不明な場合は、水栓メーカーにお問い合わせください。

step2

マジックつぎ手を取り付ける

1 ネジ(4本)をゆるめ、マジックつぎ手のゴムパッキンと水栓の先端を垂直に押し当てる

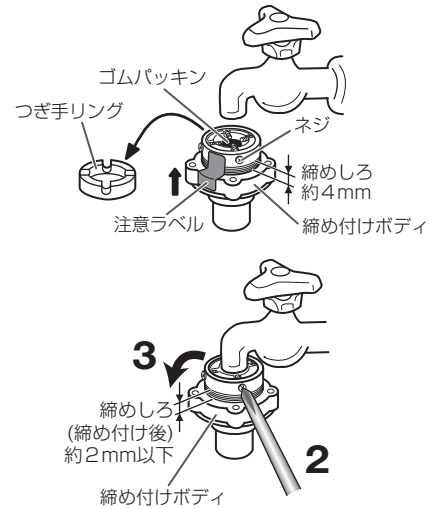
- 水栓の径が大きいときは、つぎ手リングをはずしてください。
- 注意ラベルは締め付けボディをゆるめた状態で貼ってあります。水栓にマジックつぎ手をネジで締め付けるまでは、はがさないでください。

2 水栓の先端がマジックつぎ手の中心になるようにネジを均等にしっかり締め付ける

- 壁側になるネジは前もって調節しておくとう便利です。

3 注意ラベルをはがし、締め付けボディを矢印方向へ回して、締めしろが約2mm以下になるまで強く締め付ける

- 強く締め付けないと水もれするおそれがあります。



ご注意

- 取り付けかた・転居の際の取り替え・長期間の使用でゆるみが生じたなどで、水もれする場合
1 図のように締めしろを約4mmにゆるめてから、取り付け直してください。
- ゴムパッキンに蛇口の形が付いていたり、劣化していたりする場合
マジックつぎ手を取り替えてください。転居などで取り付け直したときは、特にご注意ください。
- ゆるみ・ぐらつき・傾きがないか、確認してください。
- 今までお使いのマジックつぎ手があっても、必ず新品と取り替えてください。

お願い

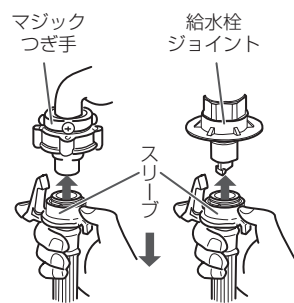
- 水栓の形状が合わないときや取り付けができないとき、水もれが発生するときはお買い上げの販売店または水道工事店にご相談ください。

step3

給水ホースを取り付ける

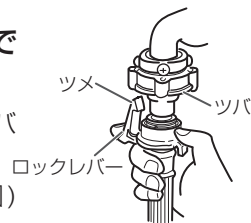
水栓側

1 スリーブを引き下げたままマジックつぎ手(または給水栓ジョイント / オートストッパー水栓)に差し込む



2 スリーブを離し、「パチン」と音がするまで差し込む

- ロックレバーのツメをツバに引っかけてください。(はずれると水もれの原因)



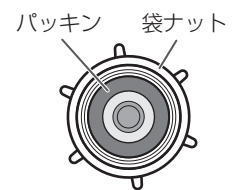
3 給水ホースを下へ引き、完全に取り付けができているか確認する

- ロックレバーと本体が接触しない位置で取り付けてください。(はずれると水もれの原因)



本体側

- 袋ナット内のパッキンに異物が付着していたり、パッキンが斜めに取り付けられていたりしていないことを確認してください。(水もれの原因)



1 袋ナットの先を給水口にあてがう

2 袋ナットを傾きのないように確実に締め付ける (傾いて取り付けると水もれの原因)

- 最後にもう一度、袋ナット・ホースの両方を持ち、90~180度ほど増し締めしてください。



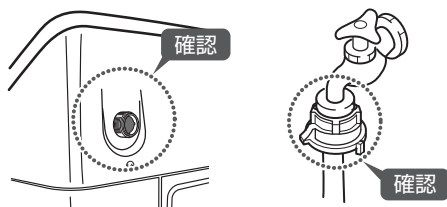
据え付け (つづき)

5

給水ホースの取り付け (つづき)

ご注意




- 転居などで取り付け直したときは、特にご注意ください。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、給水ホースの接続部から水もれがないか確認してください。



- 給水口は後側にあります。

給水ホースをはさずす場合

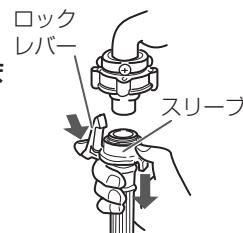
水栓を閉じるだけでは水が飛び散りますので、次の手順を必ずお守りください。

- 1 水栓を閉じ、 電源を入れる
- 2 ダイヤルを回し、「おしゃれ着」コースを選ぶ
- 3  スタートし、すぐに  電源を切る

- 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

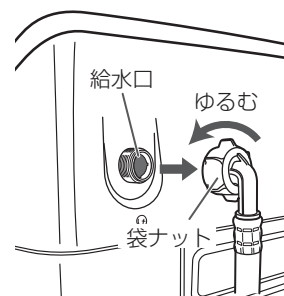
4 水栓側

ロックレバーを押し、スリーブを引き下げたまま給水ホースをはさずし、給水ホース内の残水をバケツなどで受ける



5 本体側

袋ナットをゆるめてはさずす



給水ホースを延長する場合

お買い上げの販売店にご相談のうえ、別売の給水延長ホースをお買い求めください。別売➡P57


6

アース・電源 アース工事は有料です

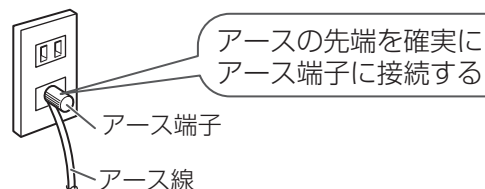
警告

 **アースを確実に取り付ける**
(故障・漏電による感電の原因)

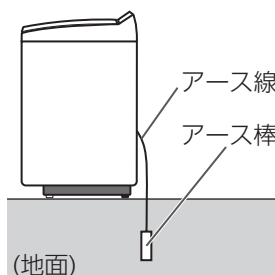
- 漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。詳しくはお買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。
- アースの付けはすしは、電源プラグをコンセントから必ず抜いて行ってください。
- 設置場所の変更や転居の際にも、アースの取り付けを必ず行ってください。

 **定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う電源プラグは根元まで確実に差し込む**
(火災・感電の原因)

コンセントにアース端子がある場合



コンセントにアース端子がない場合



法令により電気工事士によるD種接地工事が必要です。お買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。

お願い

- ガス管・電話線や避雷針・水道管には接続しないでください。(法令などで禁止されています)

必ず設置確認・試運転を行ってください。

底カバー

- 底部から手足が入る場合、底カバーを取り付けていますか。

排水ホース

- 排水できますか。
- 排水ホースの先端がふさがれていませんか。
- 排水口が本体の下にある場合、別売の真下排水パイプと高さ調整脚を使用していますか。
- 排水ホースの立ち上がりは15cm未満ですか。
- 排水ホースによじれ・つぶれ・浮き上がり・こすれはありませんか。
- 排水ホースや接続部などから水もれしていませんか。



給水ホース

- 給水ホース・マジックつぎ手は新品を使用しましたか。
- マジックつぎ手にゆるみ・ぐらつき・傾きがありませんか。
- 給水ホースの袋ナットは斜めにならないように締めてありますか。
- 袋ナットが強く締まっていますか。
- 給水ホースにねじれや折れ曲がりはありませんか。
- 給水ホースの接続に余裕がありますか。
- 水栓側および本体の給水ホース接続部から水もれしていませんか。

アース・電源

- アースは確実に取り付けられていますか。
- 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使っていますか。
- 電源コードを製品本体で踏みつけたり、はさみ込んだりしていませんか。
- 電源コード・アース線が本体に接触していませんか。

本 体

- 水準器などにより本体を水平に設置しましたか。
- 本体の上端を対角(右前・左後、または左前・右後)に押さえて、ガタつきはありませんか。
- 調整足はしっかり締まっていますか。



試運転

- 試運転で、異常音や水もれはありませんか。正常に排水されていますか。

試運転

①給水→②洗い→③排水→④脱水 運転(約5分)を行います。


- 洗濯・脱水槽内には、何も入れないで次の手順で試運転をしてください。
- 水もれ・給排水の不具合・異常な音・本体のガタつき・揺れないことを確認してください。

1 水栓を開き、上ぶたを閉め、 電源を入れる

2  洗い と  すすぎ を押しながら  スタート一時停止 を3秒以上押す

- 「ピー」と鳴り、 を表示します。

3  スタート一時停止 スタートする

- 試運転を開始し、残時間  (約5分間) を表示します。
- 異常音・振動がなく、その他エラーなどの異常がないことを確認してください。

ブザーが鳴ったら、運転終了
異常時には、エラー表示とブザー音でお知らせします。
こんな表示がでたら → P55

- 異常な音、ガタつき、揺れはでていませんか。
設置状態にガタつきはありませんか。
- 水もれはありませんか。
給水ホース、排水ホースの接続部から水滴がにじんでいませんか。

故障かな？

修理依頼やお問い合わせの前に、以下をご確認ください。

状 態		原 因 / 調べるところ
本 体	運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ● 電源が入っていますか。 ● 「スタート/一時停止」ボタンを押しましたか。 ● 予約中ではないですか。 ● 上ぶたが閉まっていますか。 ● 水栓を開いていますか。 ● 停電していませんか。 ● ご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。
	運転中や電源を切っても操作パネル部が熱を持っている	<ul style="list-style-type: none"> ● 部品の放熱作用によるものです。故障ではありません。
洗 い ・ す す ぎ	給水前にパルセーターが回転する	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯量を検知しているためです。 布量検知 ➡ P12
	少ない水量でパルセーターが回転する	<ul style="list-style-type: none"> ● 「標準」「自分流」「念入り」「ジェルボール」「2度洗い」「お好み柔軟剤」コースでは、高濃度の洗剤液を繊維の奥まで浸透させるため、少ない水量からかくはんが始まります。 ➡ P12
	途中で給水する	<ul style="list-style-type: none"> ● 水量や洗濯物の状態を検知し、うまく洗濯できるように補給水機能がはたらいたためです。次の原因が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 洗濯物を後から追加した。 ・ 水量が減り、それを自動的に補う機能がはたらいた。 ・ 洗濯物の布回りをよくする機能がはたらいた。
	途中で排水する	<ul style="list-style-type: none"> ● 「2度洗い」コースでは、予洗した水を排水した後、本洗い用の水を給水して洗います。
	注水すすぎなのにためすすぎになる	<ul style="list-style-type: none"> ● 給水量が多い場合は、洗濯・脱水槽からあふれるのを防ぐため、ためすすぎになります。
	すすぎからスタートすると給水しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 排水➡脱水してから、すすぎの給水を始めます。
脱 水	ためすすぎが追加される(給水する)	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗剤量が多すぎたり、排水ホースの途中が高くなるなど排水状態が悪く、うまく脱水できない(脱水の回転が上がらない)ときは、ためすすぎを追加します。 排水ホースの処理 ➡ P45
	始めから高速で脱水しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 脱水を効果的に行うために、徐々に回転を上げて運転しています。
	脱水の途中ですすぎになる(給水する)	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯物が片寄ると、片寄りを修正するためにすすぎを行い、再度脱水をします。
	脱水が弱く感じる	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯物の種類により、脱水性能が変わります。お好みで脱水時間を延長してください。 ➡ P34

状 態		原 因 / 調べるところ
風乾燥	乾きが悪い	<ul style="list-style-type: none"> 洗濯物の量・種類、室温・湿度、設置環境などにより仕上り具合が変わります。タイマー式のため、乾きに関係なく終了します。乾き具合に応じて風乾燥を追加設定してください。 洗濯量が多すぎませんか。化繊混紡の衣類で3.5kg以下にしてください。洗濯量を少なめにすると、風乾燥の効果が上がります。 脱水が不十分な洗濯物を入れていませんか。 化繊混紡以外の衣類が混ざっていませんか。 風乾燥をする → P32
	運転が終了しても乾いていない	
水量	洗濯物の量に対する水量の表示がおかしい 同じ量を洗っているのに水量表示が違うことがある	<ul style="list-style-type: none"> 水量は、洗濯量で決まります。化繊など軽いものが多いときに水量を少なく表示したり、ぬれた洗濯物を入れたときに多く表示したりすることがありますが、故障ではありません。 布量検知 → P12 <ul style="list-style-type: none"> 自動で決まる水量が毎回少ない、または多いと感じる場合は、水量を多めまたは少なめに調節することができます。 自動で決まる水量を増やしたい / 減らしたい → P38
	洗濯物が少ないのに高い水量が表示される	<ul style="list-style-type: none"> 洗濯・脱水槽に水が入っている状態でスタートすると、洗濯物の量が自動計測されないため、一番高い水量になります。 布量検知により決定した水量が、水量ランプの水量の中間の場合は、高いほうの水量ランプが点灯します（例：30Lと50Lの中間の場合は50Lのランプが点灯）。実際に給水される水量は、布量検知により決定した水量です。
時間	洗濯時間が長い	<ul style="list-style-type: none"> 所要時間は、給水量毎分15Lで計算しています。15L以下であれば、長くなります。また、毎分5L以下の場合、洗濯・脱水槽に水をためる時間が大幅にかかり、さらにすすぎをよくするため、ためすぎを1回追加しますので洗濯時間は長くなります。 あらかじめ水が入っているときや水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わることがあります。
	残時間表示が途中で変わる	<ul style="list-style-type: none"> 残時間表示は、水道水圧・排水・脱水状態などにより、補正しながら表示しているため、変わることがあります。 衣類が片寄ると、片寄りを修正するために運転時間が長くなります。
音	運転終了後に「ジー」と音がする	<ul style="list-style-type: none"> 凍結防止（残水排水）設定をしている場合は、凍結を防ぐため、排水バルブの水抜き音がします。 凍結防止方法 → P39
	脱水終了後に「シャー」「チャプチャプ」と音がする	<ul style="list-style-type: none"> 本体の振動をおさえるために、洗濯・脱水槽上部に入っている液体の音です。脱水終了後や洗濯・脱水槽を手でゆらしたときに「シャー」「チャプチャプ」という音がすることがありますが異常ではありません。
	給水が止まるたびに「コンコン」「ゴン」と音がする（ウォーターハンマー現象）	<ul style="list-style-type: none"> 給水が止まる時、水道管内の圧力が急激に変化することにより音が発生します。本体の故障ではありません。水栓の開き具合を調節すると音を抑えることができます場合があります。それでも直らない場合は、水道専門業者にご相談ください。
臭い	異臭がする	<ul style="list-style-type: none"> 排水口にたまった汚れの臭いが逆流することがあります。集合住宅などで排水口に臭気防止用トラップがない場合は、本体・洗濯物に臭いがつくことがあります。 <ul style="list-style-type: none"> 処置 <ul style="list-style-type: none"> 定期的に排水口を掃除してください。 → P40 臭気防止用トラップがない場合は、トラップを設置してください。 洗濯・脱水槽に付着している汚れなどにより臭いが発生する場合があります。 <ul style="list-style-type: none"> 処置 <ul style="list-style-type: none"> 洗濯槽クリーナーを使用し、「槽洗浄」(12時間)コースでお手入れしてください。 → P43 <ul style="list-style-type: none"> 「槽乾燥」コースを運転すると、臭いの発生を防ぐことができます。 → P42 使わないときは上ぶたを開放し、洗濯・脱水槽の水分を取り除いてください。

故障かな？

故障かな? (つづき)

修理依頼やお問い合わせの前に、以下をご確認ください。

状 態	原 因 / 調べるところ
自動投入 自動投入されない	<ul style="list-style-type: none"> ● 自動投入しない設定になっていませんか。自動投入ランプが消灯しているときは自動投入しません。 →P17 ● 自動投入タンクの残量が少なくなっていますか。 →P16 ● 経路が詰まっていますか。 →P41 ● 「ジェルボール」「おしゃれ着」コースは液体洗剤の自動投入をしません。 ● 「お好み柔軟剤」コースは柔軟剤の自動投入をしません。 ● 1回当たりの投入量が少なく、タンクの洗剤や柔軟剤が減っていないように見える場合があります。
お手入れ 「カビケア」が設定できない	<ul style="list-style-type: none"> ● 「すすぎ」なし、「脱水」なし、「すすぎ・脱水」なしにすると、「カビケア」は設定できません。
振動・騒音 騒音が気になる 振動が大きい	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯物が片寄っていませんか。一時停止し、片寄りを直し再スタートしてください。 ● 本体が傾いたり、ガタついたりしていませんか。 水平の確認と調整 →P47 ● 洗濯ネットに厚手の衣類を入れていませんか。 ● 硬貨やヘアピンなどの異物が紛れ込んでいませんか。 ● ふとんや毛布を大物洗い用洗濯ネット (CN-4) に入れずに洗濯していませんか。
据え付け時や初めて使用するとき 排水ホース接続口から 水が出る	<ul style="list-style-type: none"> ● 工場での検査時の残水で故障や不良ではありません。
衣類が黄変する	<ul style="list-style-type: none"> ● 水道水のさび・石けんや洗剤の残り、色移りなどにより、乾燥後に黄変することがあります。塩素系漂白剤・還元型漂白剤をお使いください。
糸くずの付着が気になる	<ul style="list-style-type: none"> ● すすぎ回数を増やしたり、注水すすぎをおすすめします。 お好み設定 →P34 ● 水量を多めに設定してください。 →P38 ● 糸くずフィルターを掃除してください。 →P40 ● 「糸くずの付着が気になる衣類」 →P11
その他 洗濯の途中なのに 運転が止まってしまった	<ul style="list-style-type: none"> ● 上ぶたが閉まっていますか。 ● 脱水時に洗濯・脱水槽の中で洗濯物が片寄っていませんか。 ● お好み設定方法を間違えていませんか。 ● 「槽洗浄」コース運転中ではありませんか。(長時間つけおきをします。) ● 「お好み柔軟剤」コースは柔軟剤を入れるタイミングで一時停止します。 ● 以上の原因でないときは「こんな表示がでたら」 →P55～56をご確認のうえ、お買い上げの販売店にご相談ください。
マジックつぎ手 (水栓側) から水もれする	<ul style="list-style-type: none"> ● 水栓やマジックつぎ手のゆるみやさび・傷などがあると水もれのおそれがあります。水道専門業者にお問い合わせください。 ● 水栓やマジックつぎ手からもれた水が給水ホースを伝い、本体から水もれしているように見えることがあります。
終了ブザー音が鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> ● 終了ブザー音を消す設定になっていませんか。 →P38

こんな表示がでたら

表示／状態	調べるところ	処置
<p>E1 給水しない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 水栓を開いていますか。 ● 給水口の網にゴミなどが詰まっていませんか。 →P40 ● 凍結していませんか。 →P39 ● 断水していませんか。 ● 井戸水を使っていませんか。 →P5 	<p>一時停止後、異常原因を取り除き、スタートする</p>
<p>E2 排水しない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 排水ホースを倒していませんか。 ● 排水ホースがつぶれていませんか。 ● 排水ホースがの立ち上がりは15cm未満になっていますか。 →P45 ● 延長ホースの長さは適切ですか。 →P46 ● 排水ホースを排水口に差し込みすぎて、排水ホースの先端がふさがれていませんか。 →P45 ● 排水口（フィルターやトラップ部）に糸くずなどが詰まっていませんか。 →P40 ● 凍結していませんか。 →P39 	
<p>U3 脱水しない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯物が片寄っていませんか。 ● 洗濯ネットに厚手の衣類を入れていませんか。 ・チャイルドロック設定中は、解除してから確認してください。 ● 本体が傾いたり、ガタついたりしていませんか。 →P47 ● 排水ホースを排水口に差し込みすぎて、排水ホースの先端がふさがれていませんか。 →P45 ● 排水ホースを正しく取り付けてください。（「E2 を表示したとき」を確認してください。） ● 排水口（フィルターやトラップ部）に糸くずなどが詰まっていませんか。 →P40 	
<p>U4 運転しない (一時停止している)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 上ぶたが開いていませんか。 	<p>上ぶたを閉める</p>
<p>UL 上ぶたが開かない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● チャイルドロックを設定していませんか。 →P15 	
<p>Ud 運転後表示する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 凍結防止（残水排水）を設定していませんか。 →P39 	
<p>その他の表示 E44 E42 E45 E46 E902 EA Ed1 EF など</p>	<p>制御部品の点検や修理が必要です。 電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉じてお買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。</p>	

故障かな？


こんな表示がでたら

こんな表示がでたら (つづき)

修理を依頼する前に 初期化をお試ください

本体が、外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けて、正常に作動しない場合があります。次の手順に従い初期化を行ってください。購入時の設定内容に戻ります。ただし、自動設定水量の調節 → P38 は解除されません。

初期化の方法

-  **1** 電源を入れる
-  **2** 同時に約5秒間押す
・「ピー」と鳴り、初期化が完了
-  **3** 電源を切る

もう一度電源を入れて、動作を確認してください。

なお、異常があるときは、内部を触らずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉じてお買い上げの販売店、または当社 [修理相談窓口](#) → P59 にご連絡ください。

お願い

- 故障などで、洗濯途中の洗濯物を長期間放置すると色落ち・色移りすることがあります。洗濯物は手洗いなどをしてください。

環境に配慮した使いかた



- 標準コース：給水量毎分15L、水量100Lの場合で比較しています。

■ためすすぎをする → P24 ~ 25・34 ~ 35

注水すすぎに比べ、すすぎ1回につき約35L節水できます。

本製品は洗濯量に応じて水量を無段階に自動設定します。洗濯物を入れ、スタートすると布量センサーがはたらき、適切な水量を設定します。



■まとめ洗いをする

洗濯回数が減ります。

本製品は待機時消費電力（電源を「切」にした状態の電力）が、0（ゼロ）になっています。



■軽い汚れ※の場合、洗剤量を控えめにする

※軽い汚れとは、脂分をほとんど含まない汗やほこりのような汚れのことです。

■洗剤を入れすぎない

別売部品

お買い上げの販売店でお求めください。

希望小売価格は2024年10月現在

部品名	部品コード・品番	希望小売価格
大物洗い用洗濯ネット 	CN-4 0530060522	4,400円(税込)
糸くずフィルター 抗菌 (消耗部品) (抗菌 試験結果→P7) 	LINT-56 0030815763B	880円(税込)
洗濯槽クリーナー 	SWCLEAN-2 0530068324	2,310円(税込)
洗濯機トレイ 露付きによる床のぬれ防止用に 幅660×奥行660×高さ32mm(外寸) 	TRAY-5 301 2 4134 21400	7,700円(税込)
ホースバンド(排水ホース用) 	301 2 3341 19900	220円(税込)
真下排水パイプ 排水口が本体真下中央部に あるときに     真下排水パイプ 接着剤 ホースバンド クッション	● HW-PIPE-2 (商品扱い) ● SW-PIPE-1 (サービス扱い) 301 0 3224 00100	1,320円(税込)
高さ調整脚(4個セット) 真下排水パイプを使用するときに 本体の高さが約20mm高くなります。 2個(約40mm)まで重ねられます。 	HW-KYAKU-ASW (商品扱い)	660円(税込)
排水ホース補修キット 排水ホースを延長するときに 長さ1.34m    排水ホース ホースつぎ手 ホースバンド   ホース口 接着剤	S114755	1,870円(税込)
給水栓ジョイント 水もれ防止機能付き ※水栓形状によっては、取り付けできないものがあります。 詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。 	CB-J6 301 0 3470 25000	2,640円(税込)
給水延長ホース 	【1m】301 0 3275 24900 【2m】301 0 3275 25000 【3m】301 0 3275 25100	1,870円(税込) 2,420円(税込) 2,860円(税込)

こんな表示がでたら

環境に配慮した使いかた

別売部品

保証とアフターサービス

保証書(裏表紙)

「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

修理を依頼される時

→P55~56に従って調べてください。直らないときは内部機構を触らずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉じ、お買い上げの販売店にご相談ください。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	全自動電気洗濯機
品番	AQW-VB16A
お買い上げ日	年 月 日
お名前	
ご住所・電話番号	
故障の内容	できるだけ具体的に

◆保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

◆保証期間をすぎている場合は

修理により使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

◆保証期間内であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理となります。

◆修理料金の仕組み 修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により、技術者を派遣する費用です。

補修用性能部品の保有期間

電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

・補修用性能部品…その製品の機能を維持するために必要な部品

外国での保証は

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other countries. No servicing is available outside of Japan.

転居される時は

転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスが受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。

一般家庭用以外の目的でご使用になるとき

美容院、美容院、ホテルなどでの業務用使用、寮や病院など共同使用により1日の使用時間が一般家庭に比べて多い場合は、短期間で部品(モータ・軸受などの機構部品)の交換が必要になることがあります。また、耐久年数も減少します。

このようなご使用は、保証期間の対象になりません。

お買い上げの販売店にご相談のうえ、業務用機器をお使いになることをおすすめします。

仕様

仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。




種類	全自動電気洗濯機
洗濯方式	うず巻式
外形寸法	幅671×奥行675×高さ1078(mm)
製品質量	64kg
電源	100V・50Hz-60Hz共用
電動機の定格消費電力	440W (50-60Hz)
標準洗濯容量	16.0kg(乾燥布質量)
標準脱水容量	
標準水量	100L
標準使用水量(標準コース)	180L
使用水道水圧	0.03~1MPa(0.3~10kgf/cm ²)
運転音(約)	洗い時:36dB 脱水時:38dB

- 品番の()内記号は色記号です。
- 待機時消費電力(電源を「切」にした状態の電力)は、 $\frac{0}{0}$ です。
- 標準洗濯・脱水容量は、JIS(日本産業規格)で規定された布地で乾燥状態の場合です。
- 運転音は、日本電機工業会自主基準「洗濯機性能評価基準」による表示です。

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…


家電商品の修理のご依頼やご相談および部品のご購入は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
 転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。


家電商品についての全般的なご相談		〈アクア株式会社〉	
受付時間：（365日）9：00～18：30			
総合相談窓口	固定電話	 0120-880-292	
	携帯電話	 0570-040-292（有料）	
	FAX	 0570-013-790（有料）	

家電商品の修理サービスについてのご相談		〈アクア株式会社〉	
受付時間： 月曜日～金曜日 9：00～18：30 土曜・日曜・祝日 9：00～17：30			
修理相談窓口	固定電話	 0120-778-292	
	携帯電話	 0570-030-292（有料）	

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて	
<p>お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。</p> <p><利用目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ●お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにアクア株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。 <p><業務委託の場合></p> <ul style="list-style-type: none"> ●上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。 <p>個人情報のお取り扱いについての詳細は、当社ホームページをご覧ください。 https://aqua-has.com/privacy/</p>	

廃棄時にご注意願います	家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。
--------------------	--

愛情点検 長年ご使用の洗濯機の点検を！	
 <p>こんな症状はありませんか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コード・プラグが異常に熱い。 ●洗濯・脱水槽が止まりにくい。 ●水もれがする。（ホース、マジックつぎ手） ●こげくさい臭いや運転中に異常な音や振動がする。 ●本体に触るとビリビリ電気を感じる。 ●その他の異常や故障がある。
▶	<p>ご使用中止</p> <p>このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉じて必ず販売店に点検をご相談ください。</p>

	この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質 ^{【注1】} を含有していません ^{【注2】} 。 (JIS C 0950「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法」に従って表示しております) 【注1】「鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、「ポリプロモビフェニル」及び「ポリプロモジフェニルエーテル」の6種類の化学物質 【注2】対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。 https://aqua-has.com/about/jmoss/
---	--

保証とアフターサービス

仕様

お客さまご相談窓口

- 製造番号は製造番号ラベルのバーコードの下に記された()から始まるアルファベットと数字です。

アクア 株式会社

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1丁目11番12号